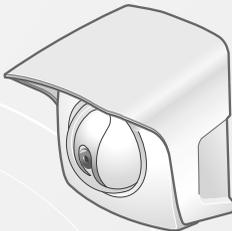
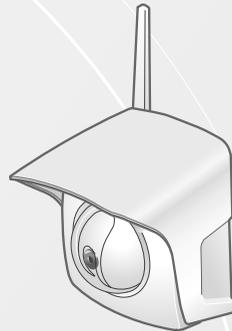
Panasonic

ネットワークカメラ

取扱説明書（応用編）

品番 KX-HCM1 KX-HCM2 KX-HCM130 KX-HCM170

このたびは、パナソニック「ネットワークカメラ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付 **上手に使って上手に節電**

■ 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■ **本機の設置、配線工事は必ず販売店にご依頼ください。**

はじめに

特　長

■ ネットワークカメラ共通の機能

カメラを遠隔操作 (KX-HCM2では遠隔操作できません。)（☞ 17、27ページ）

（パン／チルト、プリセット、クリック＆センタリング機能※）
カメラをパソコンのウェブブラウザ上や携帯電話で簡単に操作できます。
（※）●携帯電話ではクリック＆センタリング機能は使用できません。

複数台のカメラ画像を一括表示（マルチカメラ機能） （☞ 25、68ページ）

ネットワークに接続されたネットワークカメラの画像を、4台まで一括表示できます。（設定が必要）

複数のユーザー接続 （☞ 14、45ページ）

ひとつのカメラ動画像 (Motion JPEG) に対し、複数のユーザー接続をすることができます。同時に接続できる台数は、KX-HCM1、KX-HCM2は10台まで、KX-HCM130、KX-HCM170は30 台までです。

I/O コネクター （☞ 78ページ）

I/Oコネクターに外部センサーを接続することにより、用途の幅を広げることができます。外部センサーが感知すると、Eメールを送って通知したり、自動的に取り込んだ画像をEメールで送信したりできます。またFTP転送機能により自動的に取り込んだ画像をネットワーク上のサーバーへ転送できます。

簡単なバージョンアップ、簡単なシステム管理

- **更新可能なファームウェアでバージョンアップ**
  パナソニックのサポートウェブサイトより最新のファームウェアを無料で取り込み、更新が簡単にできます。（☞ 73ページ）
- **パスワードでの保護**
  ユーザー名とパスワードによるネットワークのセキュリティ管理ができます。（☞ 42ページ）

■ KX-HCM130とKX-HCM170の機能

屋外設置可能 （JIS C0920 レベル4準拠、防まつタイプ）

建物の軒下などに設置し、屋外の画像を見ることができます。

■ KX-HCM170の機能

無線通信に対応

無線LAN規格であるIEEE802.11bに基づいた無線クライアント機能を内蔵しており、無線通信／有線通信のどちらにも対応しています。
無線通信の実現で、これまで配線が困難だった場所にも、ネットワークカメラを設置することができます。
セキュリティ面は暗号化などにより守ることができます。

はじめに

本説明書に使用しているマークについて

- ☞............ 参照いただくページを示します。
- おねがい .... 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
- おしらせ .... 便利な使い方やアドバイスなどの関連知識を記載しています。
- **本書で使用している画面はKX-HCM1のものを基本として説明しています。**

はじめに

対応パソコンの仕様

ネットワークカメラを使用するには、パソコン (パーソナルコンピューター) のOS (オペレーションシステム) など、下記のものを用意する必要があります。

項目	概要
OS	Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98 / SE、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® XP
プロトコル	TCP/IP（HTTP, TCP, UDP, IP, DNS, ARP, ICMP）プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100Mbps の Ethernet カードが内蔵されていること
ウェブブラウザ※1	Internet Explorer 5.0 以降 / Netscape Navigator ® 4.7 以降

● Netscape Navigator のバージョン 6.X は、ウェブブラウザには、おすすめできません。画像の動きが止まり、ウェブブラウザからの命令を受け入れない場合があります。

※1　ネットワーク環境の詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/)を参照してください。

● **パソコンのCPUは、処理能力による性能低下を防ぐために Pentium® II (300MHz) 以上をおすすめします。**

【商標および登録商標】

● Netscape, Netscape Navigator は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
● Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
● Ethernet は富士ゼロックス社の登録商標です。
● Microsoft, Windows, Windows NT, Hotmail および ActiveX は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
● Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
● その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

名前や機能の名称からページを探すときは、
「さくいん」が便利です（☞121～122ページ）

もくじ

機能を使う

その他

パソコンをセットアップする

プロキシサーバー使用時のウェブブラウザの設定

- プロキシサーバーを使用していないときは、以下の設定は必要ありません。
- プロキシサーバーを使用している場合は、次の設定が必要になります。
  - LAN (ローカルエリアネットワーク) 内に設置されたネットワークカメラと通信するときには、プロキシサーバーを使用しないようにウェブブラウザの設定を変更することをおすすめします。
  - 企業内のファイアウォールを備えたプロキシサーバーでは、ネットワークカメラに直接接続できない場合があります。
    上記の場合には、ネットワークやネットワークカメラの動作に影響が出ないように、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。

- プロキシサーバーは、インターネット接続されたネットワーク内のセキュリティ確保のために一般的に使用されます。
- プロキシサーバーを経由してネットワークカメラを使用すると、何らかの問題が生じることがあります。設置の前に、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。
- プロキシサーバーを経由してネットワークカメラを使用する場合、画像更新速度が減退することがあります。

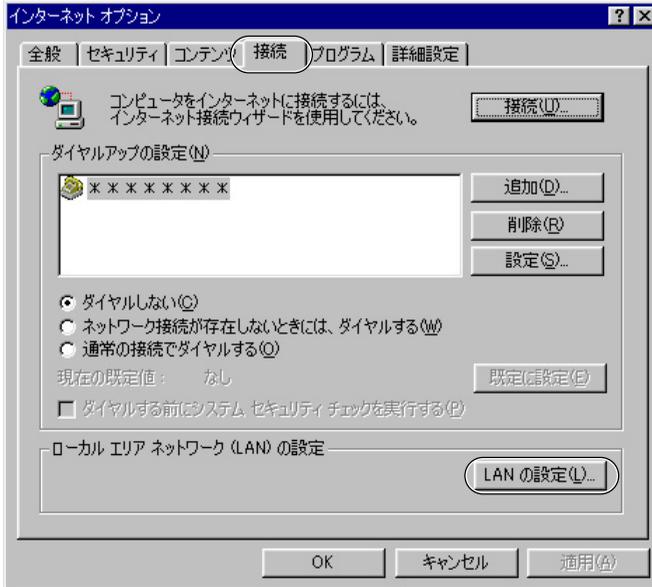
■ 設定のしかた

以下の手順は、Internet Explorer 5.50を使ったときのものです。

1 ウェブブラウザを起動する

2 **ツール**メニューから**インターネット オプション**を選ぶ

つづく

3 **接続**タブをクリックする

4 LANの設定(L)... をクリックする

● **ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定**画面が表示される

つづく

5 「**プロキシサーバーを使用する (X)**」のチェックボックスがチェックされているかどうかを確認する

- **チェックボックスがチェックされていなかったら、**設定をせずに **キャンセル** をクリックし設定を終了する
- **チェックボックスがチェックされていたら、** **詳細(C)...** をクリックする
  プロキシの設定ダイアログボックスが表示される

6 ネットワークカメラの "IPアドレス" を「**次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)：**」の入力欄に入力する

7 **OK** をクリックする

必ず設定しなければいけないもの

ネットワーク設定の確認終了後、メニュー画面が表示されたら、次の項目を設定してください。

ネットワークカメラのできること

ネットワークカメラを使用する際は、各々の目的に応じて以下に示す内容を確認のうえ、設定および操作を行ってください。

ウェブ画面の流れを見るには

カメラ画像を見る、保存するには

つづく

ネットワークカメラのできること

カメラ画像を見る、保存するには（続き）

ネットワーク上の情報量を減らすには

保存した画像を転送する

ユーザー名、パスワードによるネットワークカメラのセキュリティ管理を行う

他の機能を使う

ネットワークカメラの画面について

■ メニュー画面/画像表示/設定画面

"http://IPアドレス(またはURL):ポート番号"(ポート番号が80(工場出荷値)に設定されている場合は、入力する必要はありません。)

(※a)…… メニュー画面

Welcome to Panasonic IP Technology
ネットワーク カメラ
メニューを選んでください。
1. 動画像 シングル画面 マルチ画面
2. 静止画像(一定間隔で更新します) シングル画面 マルチ画面
3. 設定画面
4. ヘルプ
English (US) English (UK) Français Deutsch Italiano Español 日本語

画像表示

シングル画面

パン/チルト Scan
プリセット 登録
明るさ 標準
解像度 640x480 320x240 160x120
画質 画質優先 標準 動き優先
表示サイズ x1.0 x1.5

マルチ画面

マルチ画面 (解像度 :320x240)
カメラ1 カメラ2 カメラ3 カメラ4

ヘルプ画面

[目次]
1. メニュー画面
2. 画像表示
(1) シングル画面
(2) マルチ画面
3. 設定画面

[機能説明]
1. メニュー画面

動画像	カメラの画像が、連続的に更新され動画のように表示されます。(サーバー プッシュ モード)
静止画像	カメラ画像が一定間隔で更新されます。画像の更新間隔は、「設定画面」の「画像表示」で設定できます。(クライアント プル モード)
シングル画面	1台のカメラ画像と操作バーを表示します。
マルチ画面	4台までのカメラ画像を1画面に表示します。

(※a) 設定画面

Panasonic Network Camera
NetworkCamera
メニュー画面へ
基本設定
ネットワーク
カメラ名と時計
管理者
一般ユーザー
画像表示

設定画面
Welcome to Panasonic IP Technology
ネットワーク カメラ
Version *.**

※画面はKX-HCM1のものです。

- メニュー画面や設定画面へ接続する際に右の認証画面(※a)を表示し、ユーザー名とパスワードによるネットワークカメラのセキュリティ管理ができます。
工場出荷時は、認証画面は表示されません。
(管理者の設定で「無し」に設定されています。
☞ 42〜44ページ)

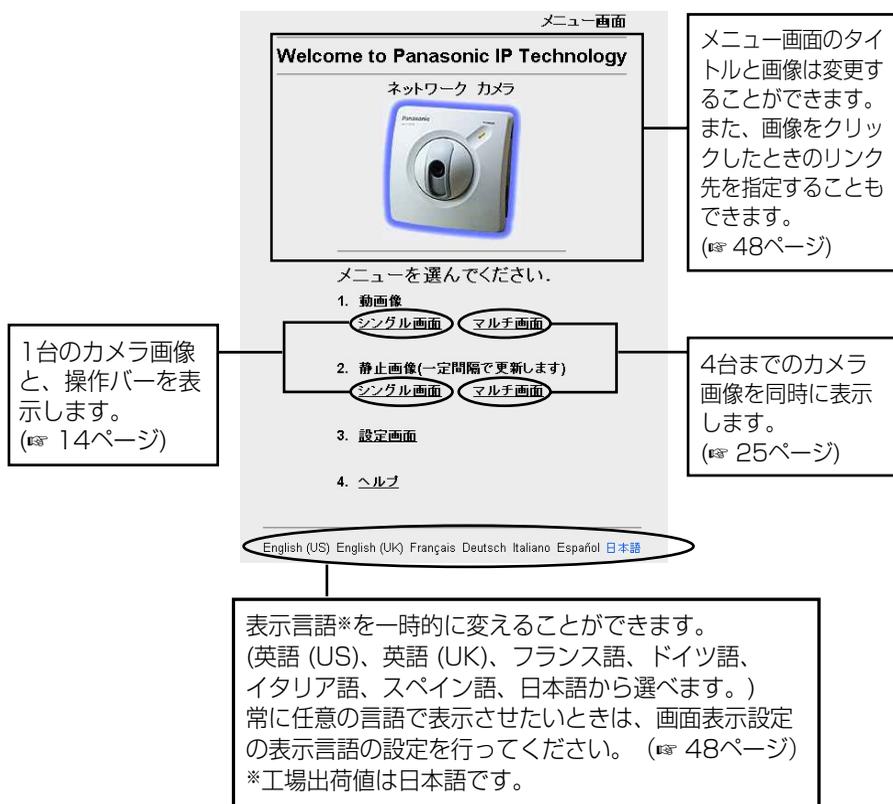
(※a)

ネットワーク パスワードの入力
ユーザー名とパスワードを入力してください。
サイト: 192.168.0.253
領域 Administrator
ユーザー名(U)
パスワード(P)
このパスワードを保存する(S)
OK キャンセル

- **セキュリティの問題が発生することがありますので、購入後は早めのセキュリティ管理設定をおすすめします。**

メニュー画面について

メニュー画面では、「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。

1. **動画像：** カメラ画像が、連続的に更新され、動画のように表示します。
2. **静止画像：** カメラ画像が一定間隔で、更新します。この画像が更新する間隔は、設定画面の「画像表示」で設定できます。(☞ 48ページ)
3. **設定画面：** 設定画面を表示します。(☞ 29ページ)
4 **ヘルプ：** ヘルプ画面を表示します。(☞ 12ページ)

※画面はKX-HCM1のものです。

1台のカメラ画像を見る

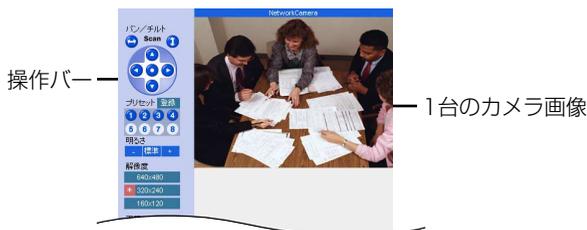
1 パソコン上でウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス (またはURL) : ポート番号をアドレス枠に入力し、 Enter を押す

例 : http://192.168.0.253 (またはXXXXX.miemasu.net)
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または静止画像の「シングル画面」を選択する

1台のカメラ画像を表示します。

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により、画面にノイズが入ることがあります。お住いの地域で決められた電源周波数を設定してください。(☞ 64ページ)

● 画像が更新される時間は、ネットワークの状態、コンピューターの能力、被写体により変わります。
● 青い画像が表示されている場合は、カメラの動画像にアクセスしている同時接続数が上限を超えていることが考えられます。(KX-HCM1、KX-HCM2は10台まで、KX-HCM130、KX-HCM170は30台まで)
● ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。(☞ 48ページ「動画表示時間制限」)
再度、動画像に戻すには、ウェブブラウザの「更新」(または「再読み込み」)「解像度」、「画質」、「表示サイズ」のどれかを押すことで動画像に戻ります。
● Netscape® 7.0を使用しているときに「動画表示時間制限」を設定していると、動画像が表示されずに静止画が表示されることがあります。(☞ 97ページ)
● Internet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。
● 「画像表示の設定」において公開時刻指定をしているときは、指定時刻以外に見ると青の画像が表示されます。

つづく

1台のカメラ画像を見る

■ 画像が表示されないときは

● Internet Explorerをご使用の場合は、動画を表示するためにActiveX®コントロール（☞ 94ページ）をダウンロードする必要があります。
「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックしたあとに、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックして、ダウンロードしてください。

セキュリティの設定内容によっては、次の画面が表示されることがあります。

そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度、アクセスしてください。

① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする
②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする
③「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また、"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する

● ネットワークカメラのIPアドレスを変更した場合は、新しいIPアドレスをウェブブラウザへ入力してください。

● ネットワークの状況によっては、画像がすぐには現れないことがあります。少しお待ちください。

● パソコンの設定において、ネットワークカメラがプロキシを経由してアクセスしている場合は、プロキシを使わないように設定してください。（☞ 7〜9ページ）

● Windows 2000またはXPを使用していてActiveXコントロールをインストールするときは、アドミニストレーター権限が必要です。パソコンの設定をアドミニストレーター権限に変更したあと、ActiveXコントロールをインストールしてください。

1台のカメラ画像を見る

マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）

※ KX-HCM2にこの機能はありません。

画像上の見たいところにカーソルを移動し、クリックするだけで画面の中央にもってくることができます。

1 見たいところにカーソルを移動する

2 クリックする

- カーソル位置が画面の中央になるようにレンズがパン／チルトします。

- 操作バーの上側に「終端表示」が表示された場合は、それ以上レンズが動きません。
- 操作バーの上側に「禁止」が表示されている場合は、クリック＆センタリング機能は使えません。（☞ 65ページ）
- Internet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ウェブブラウザの「更新」ボタンを押してください。
- 位置によっては、クリックした位置が画面の中心からずれる場合があります。

1台のカメラ画像を見る

操作バーについて

※ KX-HCM2は、パン／チルト、クリック＆センタリング、プリセット機能はありません。

左端
パン／チルト
Scan
プリセット 登録
1 2 3 4
5 6 7 8
明るさ
- 標準 +
解像度
640x480
＊ 320x240
160x120
画質
画質優先
＊ 標準
動き優先
表示サイズ
x1.0 x1.5
一時保存画像
一時保存
マルチ画面
メニュー画面
ヘルプ

カメラ動作の終端と禁止表示：
- 終端表示
  カメラの上、下、左、右の終端位置への移動時に、それぞれの終端を表示します。（上端、下端、左端、右端）
- 禁止表示
  パン/チルト/プリセット/明るさ調整を設定画面のカメラ設定で、「禁止」に設定していると表示されます。

パン／チルトスキャン：水平方向（左、右）または垂直方向（上、下）全域移動後、現在位置で止まります。
水平方向（⇔）垂直方向（⇕）

パン／チルト／ホームポジション：カメラの方向を操作します。
パン（◀：左、▶：右）チルト（▲：上、▼：下）
ホームポジション（●：中央）

プリセット：登録した位置へカメラの方向を移動できます。
8カ所まで登録できます。（☞ 21〜23ページ）

明るさ：画像の明るさを9段階（標準を含む）で調節します。
［－］：暗くなる、［標準］：標準（工場出荷値）、
［＋］：明るくなる

解像度：画像の解像度を選択できます。
〔640×480、320×240（工場出荷値）、160×120〕

画質：画像の画質を選択できます。
- 画質優先 . . . 画質を優先します。（動きは遅くなります。）
- 標準 . . . . 標準の設定です。（工場出荷値）
- 動き優先 . . . 動きを優先します。（画質は粗くなります。）

表示サイズ：画像の大きさを1倍（工場出荷値）あるいは1.5倍（解像度は変わりません）に調整します。

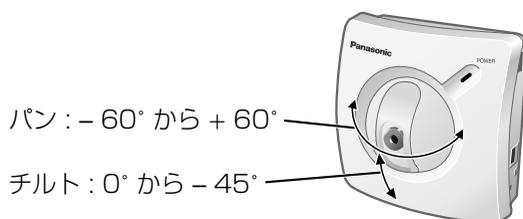
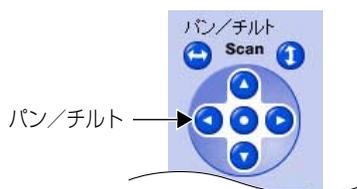
一時保存：転送条件の「一時保存操作」を「許可」にしたときの画像の一時保存、再生をします。
（☞ 19ページ）

関連づけられたそれぞれの画面（マルチ画面、メニュー画面、ヘルプ）を表示します。

- 画像がすぐに表示されない、または正常に表示されないときは、ウェブブラウザのツールバーにある「更新」あるいは、「再読み込み」ボタンをクリックしてください。

1台のカメラ画像を見る

■ パン/チルトの動作

パン (水平方向) またはチルト (垂直方向) ボタンでカメラの向きを変えることができます。ボタンをクリックすると、一定の角度で向きを変えます。
微調整は、クリック＆センタリング機能で行うことができます。(☞ 16ページ)

※イラストはKX-HCM1のものです。

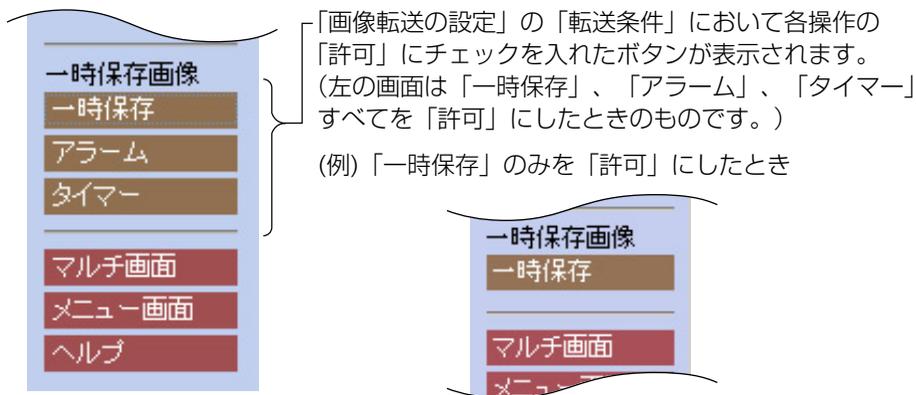
- 電源を入れているときに、カメラの向きを手で変えないでください。カメラの向きを誤って手で変えたり、ものが当たったりしてパン／チルト可動部が動いてしまうと、ネットワークカメラが記憶しているパン／チルト位置がずれてしまいます。その場合は、ネットワークカメラを再起動すると、パン／チルトのずれが元に戻ります。(☞ 72ページ)

1台のカメラ画像を見る

一時保存画像について

操作バー内の「一時保存画像」の表示内容は、「画像転送の設定」の「転送条件」で設定した内容により変わります。(☞ 51ページ)

「画像転送の設定」の「転送条件」において各操作の「許可」にチェックを入れたボタンが表示されます。(左の画面は「一時保存」、「アラーム」、「タイマー」すべてを「許可」にしたときのものです。)

(例)「一時保存」のみを「許可」にしたとき

■ 一時保存のしかた

カメラ画像を内部メモリーに保存することができます。シングル画面で設定している解像度や画質で、一時保存されます。画像サイズや使用環境により保存時間が変わります。

1 シングル画面の操作バーを使って一時保存するカメラ画像の解像度や画質を設定する

2 一時保存 をクリックする

● 「一時保存画像」画面が表示されます。

3 一時保存開始 をクリックする

● 画像がカメラの内部メモリーに保存されます。

つづく

1台のカメラ画像を見る

- 一時保存できる最大画像数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合は、おおよそ以下の数値になります。
  KX-HCM1、KX-HCM2：約80枚、KX-HCM130、KX-HCM170：約560枚
  (「転送条件」の各操作を2つまたは3つ「許可」にしたときは、一時保存できる最大画像数は半分または1/3になります。)
- **一時保存開始** をクリックしたあと、内部メモリーが一杯になったとき、一時保存は自動的に停止します。
- 再度、一時保存開始を行うと、一時保存していた画像はすべて消去され、新たに画像が内部メモリーに保存されます。
- 一時保存画像を見ているときでも、他のパソコンにより一時保存を行うと、見ている画像は書き替えられます。
- Netscape 7.0を使用している場合は、連続再生ができないことがあります。(☞ 97ページ)

■ 保存画像の見かた

1 **一時保存** あるいは **アラーム** 、 **タイマー** をクリックする

- **一時保存開始**、**時刻指定1**、**時刻指定2** ボタン

一時保存開始：以前に保存した画像を消去し、新たに画像を保存します。

時刻指定1：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定1」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

時刻指定2：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定2」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

画像は、以下のようになります。

- **再生方法**

連続再生
保存された画像を連続して表示する

<前頁 または **次頁>**
表示されている画像の前画面または次画面を表示する

<10 または **10>**
表示されている画像の10画面前の画面または、10画面後の画面を表示する

<100 または **100>**
表示されている画像の100画面前の画面または、100画面後の画面を表示する

1台のカメラ画像を見る

見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）

※ KX-HCM2にこの機能はありません。

見たいところを登録できます。（ホームポジション1カ所、プリセットボタン8カ所）
プリセットボタン（①～④）は、下記内容で、工場出荷時に登録されています。
変更することもできます。(☞ 24ページ)
①左上、②右上、③左下、④右下

（登録済：プリセットボタンは青色で表示されます。
未登録：プリセットボタンは白色で表示されます。）

操作バー内のホームポジション／プリセットボタン（①～⑧）をクリックするだけで、自動的に登録された位置を画面の中央にもってくることができます。また、ネットワークカメラの電源を入れた時、カメラはホームポジションで設定された方向を向きます。

■ ホームポジションの登録のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

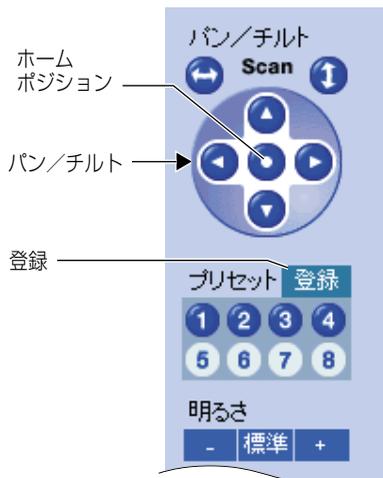
  中止するときは、取消 をクリックします。

2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 ホームポジションをクリックする

- 保存が完了すると操作バーの上に "成功しました！"が表示されます。

4 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

ホームポジション登録では、登録時に設定されている明るさ、ホワイトバランスも一緒に登録されます。

1台のカメラ画像を見る

■ プリセットの登録のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、 取消 をクリックします。

2 パン／チルトで登録したい画面を調節する

3 登録するプリセット番号（①～⑧）を選ぶ

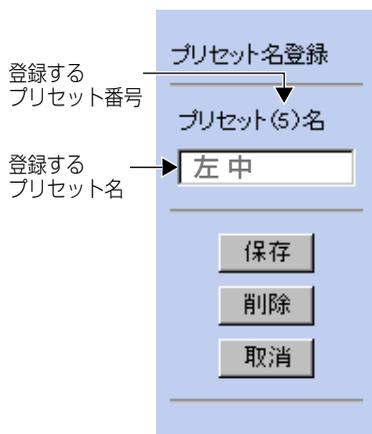
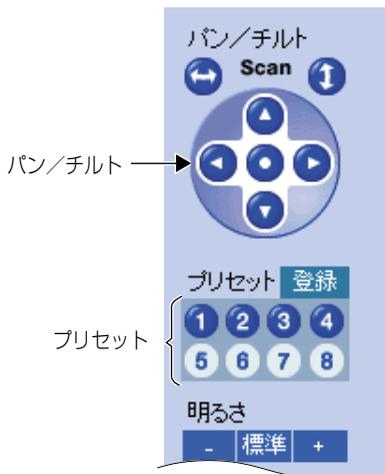
(例) プリセット番号 ⑤ に「左中」を登録する

4 プリセット名を入力する

- 半角：15文字まで
- 全角：7文字まで
- 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
  半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
  (☞ 111～112ページ)
  ただし [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

5 保存 をクリックする

- 取消 をクリックすると登録しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて登録するときは手順「2」から行ってください。

つづく

6 取消 をクリックする

● シングル画面の操作バーに戻ります。

登録している番号の色が変わります。

● プリセット登録では、登録時に設定されている明るさ、ホワイトバランスも一緒に登録されます。
● カメラ設定でプリセット登録操作を「禁止」にすると (☞ 65ページ)、登録 は表示されません。

■ 見る

1 ホームポジションまたは登録されているプリセット番号をクリックする

● 登録されたところの画像が表示されます。

1台のカメラ画像を見る

■ 変更／削除のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

  中止するときは、 取消 をクリックします。

2 パン／チルトで登録する画面を調節する

3 ホームポジションまたはプリセット番号(①～⑧)をクリックする

- ホームポジションを選んだ場合
  ➡ 手順「5」へ

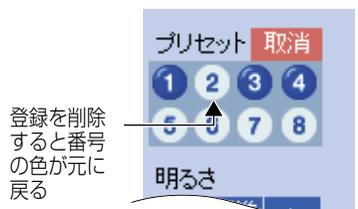
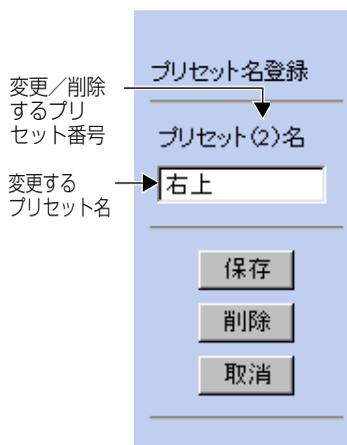
4 変更する場合は、表示されたプリセット名を変更し、 保存 をクリックする
削除する場合は、 削除 をクリックする

- 取消 をクリックすると変更または削除しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて変更または削除したいときは手順「2」より行ってください。

5 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

プリセット 取消
1 2 3 4
5 6 7 8
明るさ

登録を削除すると番号の色が元に戻る

複数台のカメラ画像を見る

● 設定画面で「マルチ画面」の設定をする必要があります。（☞ 68ページ）

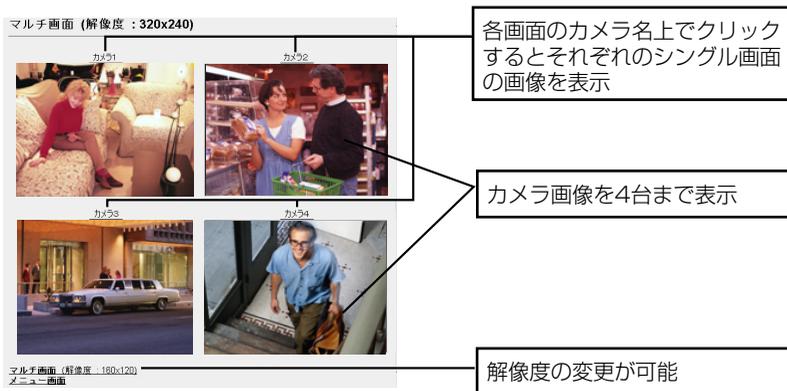
1 パソコン上でウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号をアドレス枠に入力し、 Enter を押す

例：http://192.168.0.253 (またはXXXXX.miemasu.net)
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または、静止画像の「マルチ画面」を選択する

● カメラ画像は、4台まで表示されます。

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

● マルチ画面では、640×480の解像度を表示させせることはできません。
● マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、Ethernet ハブには、Ethernet スイッチングハブを使用することをおすすめします。
● 画像の更新がおそいときは、各カメラの「ネットワークの設定」で「通信帯域制限」データ量を低くすると改善されることがあります。
● 当社製ネットワークカメラHCMシリーズもマルチ画面に登録可能です。
● 動画像のマルチ画面において、表示されているカメラに動画表示時間制限（☞ 48〜50ページ）の機能が設定されていた場合、動画像は停止します。

つづく

複数台のカメラ画像を見る

- ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。（☞ 50ページ「動画表示時間制限」）

■ マルチ画面の映像が表示されないとき

- 各カメラにIPアドレスが設定されていて、正常に接続されているか確かめてください。
- 設定画面で「マルチ画面」の設定内容を確かめてください。（☞ 68ページ）
- パソコンの設定において、各カメラの接続がプロキシ経由になっていないことを確かめてください。（☞ 7ページ）

■ パソコンへの静止画の保存方法

「シングル画面」と「マルチ画面」の場合

- 静止画像でのみ画像を保存することができます。（動画像では保存できません。）
  保存したい静止画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。画像の名前を入力して保存してください。
  静止画像の時間間隔を30秒以上に設定することをおすすめします。

「一時保存画像」の場合

- **[連続再生]**操作中を除いて、保存することができます。
  保存したい再生画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。画像の名前を入力して保存してください。

■ 「管理者の設定」で「認証設定」を「すべての画面」に設定しているとき

- カメラ画像を見るときに、認証画面が表示されます。管理者の設定または一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。
- マルチ画面を見るときは、マルチ画面に登録したカメラの台数分、認証画面が表示されます。各ネットワークカメラにおいて、管理者の設定または一般ユーザーの設定で設定したユーザー名、パスワードを入力してください。

携帯電話でカメラ画像を見る

携帯電話からインターネットを使って、カメラ画像（静止画像）を見ることができます。

1 http://IPアドレス (またはURL)：ポート番号/mobile を携帯電話のアドレス枠に入力し、接続する

例：http://192.168.0.253/mobile (またはXXXXX.miemasu.net/mobile)
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● 画像が表示されます。（ただし、動画像は表示できません。）

各番号のダイヤルキーを押すことによりそれぞれの方向にカメラがパン／チルトします。
※KX-HCM2にこの機能はありません。

「5」のダイヤルキーを押すことにより画像を最新のものに更新します。

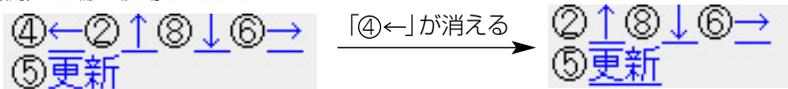
「0」のダイヤルキーを押すことにより、160x120と320x240へ解像度を切り替えることができます。最初に160x120の画像が表示されます。「0」を押すと320x240に切り替わります。

各番号のダイヤルキーを押すことによりプリセット登録された画像を表示します。
(プリセットで登録された番号の小さい順に表示します。5つ以上登録されている場合には、5つ目以上の番号は表示されず、プリセット名のみ表示されます。)
※KX-HCM2にこの機能はありません。

つづく

携帯電話でカメラ画像を見る

- パン／チルト操作により終端位置に移動した場合、そのキー番号と矢印は表示されません。

  （例）左端に移動したとき

- 携帯電話の機種によっては、320×240の解像度や画像自体が表示されないことがあります。
  また、ネットワークカメラのすべての画面にセキュリティ（認証設定）を設定しているときは、認証機能のある携帯電話でしか接続できません。
  確認済み機種の情報は、パナソニックのサポートウェブサイト
  （http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/）を参照してください。
- 携帯電話によってポート番号が80しか使用できないことがあります。
  詳しくは、パナソニックのサポートウェブサイト
  (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/) を参照してください。
- 携帯電話の機種によっては、指定した解像度ではなく、縮小された画像サイズで表示されることがあります。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定画面について

1 パソコン上でウェブブラウザを起動する

2 http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号をアドレス枠に入力し、［Enter］を押す

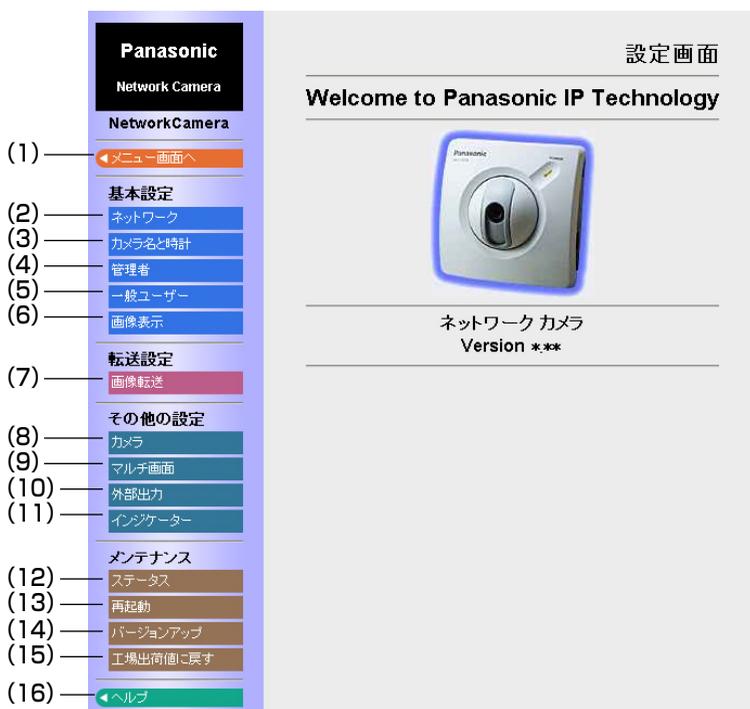
（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 「3.設定画面」をクリックする

● 設定画面が表示されます。

※画面はKX-HCM1のものです。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

項目	内容
(1)メニュー画面へ	「動画像」、「静止画像」などを選択できるメニュー画面を表示
[基本設定]	
(2) ネットワーク	無線LAN設定※1 (通信モード、チャンネル [アドホック時のみ] 、SSID、通信速度、暗号化 [WEP]) 、IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、通信帯域制限の設定
(3) カメラ名と時計	カメラ名と現在時刻の設定、時刻の自動調整の設定
(4) 管理者※2	認証設定、管理者のセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(5) 一般ユーザー※2	一般ユーザーのセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(6) 画像表示	表示言語、メニュー画面、画面の解像度、画質、静止画像を選択したときの表示更新間隔の設定および動画表示時間制限※、公開時刻指定の設定
[転送設定]	
(7)画像転送	転送条件、画像転送の時刻、画像解像度・画質、間隔、転送方法の設定
[その他の設定]	
(8) カメラ	ホワイトバランス、電源周波数の設定、明るさ調整、 パン (左右)／チルト (上下) 操作※3、プリセット操作※3、プリセット登録操作の許可または禁止の選択、パン範囲※3、チルト範囲※3の指定
(9) マルチ画面※2	2～4台目の IPアドレスまたはホスト名、表示名の設定 （4台まで）
(10) 外部出力	デジタル信号出力の設定【開放、短絡】
(11) インジケーター	インジケーターの点灯（常時／アクセス時）、消灯の設定
[メンテナンス]	
(12)ステータス	ネットワークカメラの設定／動作状態
(13) 再起動	設定値を保存したままの再起動
(14) バージョンアップ	最新のファームウェアへの更新
(15) 工場出荷値に戻す	すべての設定値を工場出荷時の値に戻す（時計を除く）
(16) ヘルプ	ネットワークカメラ「設定画面」の設定項目や機能についての説明

※1 無線LAN設定は、KX-HCM170のみの機能です。

※2 「管理者」や「一般ユーザー」、「動画表示時間制限」、「マルチ画面」の設定をしたときは、設定時に動画像を見ている人に設定内容が反映されません。設定後に「(13) 再起動」を行うことで反映することができます。

※3 KX-HCM2は、パン／チルト、プリセット、パン／チルト範囲指定の機能はありません。

ネットワークカメラの各設定を行う

各設定を行う

（1）メニュー画面へ

メニュー画面に戻ります。

1 ネットワークカメラの設定画面で ◀メニュー画面へ をクリックする

● メニュー画面（☞ 13ページ）が表示されます。

(2) ネットワークの設定

● セキュリティ管理のために、セットアップCD-ROMから設定内容の変更ができないようにします。

● 無線LAN (KX-HCM170のみ) ポート番号、IPアドレス、サブネットマスク、DHCP、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、使用する通信データ量を設定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で ネットワーク をクリックする

● ネットワーク設定画面が表示されます。

※ 画面はKX-HCM170のものです。

つづく

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。
- 無線LANの設定 (KX-HCM170のみ) については、35～39ページを参照してください。
- ネットワークカメラのセキュリティ管理のため、セットアップCD-ROMのセットアップソフトウェアからの設定内容の変更をできないようにするには、「1.セットアップソフトウェアからの設定を有効にする」のチェックをはずしてください。

- 通信帯域制限設定は、次の解像度におけるファイルサイズを参考に設定してください。
  1枚のJPEG画像の通常のファイルサイズは、次のようになります。（画質の設定は標準です）
  160×120：約 2.7 kbyte（21.6 kbit）
  320×240：約 10 kbyte（80 kbit）
  640×480：約 18 kbyte（144 kbit）
  ファイルサイズは、画質や被写体の条件（明るさ・被写体の状態など）により変わります。
- 「DDNSサーバーを利用する」の項目内の連絡先E-mailアドレスを入力すると「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

成功しました！

設定は保存されました．再起動してください．

* 注意: 再起動すると一時保存されている画像はすべて消去されます．

再起動！

4 再起動！ をクリックする

- カメラが再起動し、メニュー画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ポート番号	● ネットワークカメラのポート番号を設定することができます。（工場出荷値は、80です。）インターネット接続のときにルーターを使用して、2台以上のカメラを使用している場合、それぞれのカメラに独自のポート番号を設定する必要があります。 （☞ 取扱説明書（基本編）「ルーターに接続して利用するときは」） その際、以下のポート番号は設定しないでください。 • 同じネットワークに接続されているネットワーク製品で使用しているポート番号 • 20、21、25、110（ネットワークカメラで、すでに使用されています。） ● 設定は（1～65535）の範囲です。 ● プロバイダーによっては、80のポート番号を使用できないことがあります。その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできるポート番号（工場出荷値は80）をネットワーク管理者または、プロバイダーから入手してください。
IPアドレスを指定する **● IP アドレス** **● サブネットマスク**	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからIPアドレスを指定されているときは、「IPアドレスを指定する」をチェックして、指定されたIPアドレスとサブネットマスクをデータ入力欄に入力してください。 ● LAN内でネットワークカメラを使用している場合は、パソコンと同じクラス（☞ 109ページ）で設定してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DHCP（IPアドレス自動取得）を指定する **● ホスト名**	● プロバイダーのDHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバー機能（DHCPサーバーがIPアドレスを自動的に割り振る機能）を使用しているときはチェックを入れ、プロバイダーの指示に従い、必要なときにホスト名を入力してください。 （ホスト名が認証になっているときがあります。） ● ホスト名には、半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定項目	設定内容
デフォルトゲートウェイ※1	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからデフォルトゲートウェイのIPアドレスを取得し、デフォルトゲートウェイのIPアドレスをデータ入力欄に入力してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DNS サーバー※1	● 以下の場合、DNS (Domain Name System) サーバーの設定が必要です。 ・画像転送時にFTP転送、メール転送を利用するとき ・マルチ画面の設定にてネットワークカメラをホスト名で登録するとき ・DDNSを利用するとき ● ネットワーク管理者または、プロバイダーからDNSサーバーのIPアドレスを取得し、DNSサーバーのIPアドレスを入力してください。DNSサーバーは2つまで設定できます。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
みえますねっと (DDNSサーバーを利用する) • 連絡先E-mailアドレス※2 • カメラURL • 利用者登録	● プロバイダーが動的にIPアドレスを割り振る場合、または、ドメイン名を含むURLを使用したい場合は、みえますねっとへの契約が必要です。 「DDNSサーバーを利用する」をチェックし、連絡先E-mailアドレスを入力してください。 DDNSサービスの詳細情報については、ウェブサイト(http://www.miemasu.net) を参照してください。 ● 連絡先E-mailアドレスには、半角英数字のみ使えます。(☞ 111ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
通信帯域制限	● カメラから送信するデータ量を制限することができます。 ●「0.1Mbps」 から「制限しない」の間で選んでください。

※1 DHCPサーバーから自動取得する場合は、設定する必要はありません。
※2 連絡先E-mailアドレスを入力すると、「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

ネットワークカメラの各設定を行う

■無線LANの設定 (KX-HCM170のみ)

無線LANの各設定はルーターの設定値に合わせせることによって無線通信ができるようになります。各設定内容はメモしておき、大切に保管してください。

最初に通信モードと暗号化 (WEP) とその入力方式を設定してください。

ネットワーク設定

1. セットアップソフトウェアからの設定を有効にする。 ☑
セットアップソフトウェアからの設定後は、第三者から変更されないようにチェックをはずしてください。

2. 無線LAN 接続状態表示
最初に通信モード、暗号化(WEP)の設定をしてください。

通信モード	インフラストラクチャ　アドホック	1.
SSID		3.
通信速度	自動	4.
暗号化(WEP)	無効　64 bit　128 bit	2.

1 通信モード（インフラストラクチャ、アドホック）を選択する

インフラストラクチャ：ルーターを使用してネットワークを構成するときは「インフラストラクチャ」を選択します。ルーターで指定されているチャンネルを自動的に認識するので、チャンネルを設定する必要はありません。

アドホック：ネットワークカメラをピアツーピア (peer-to-peer) のネットワークで使用するときは、「アドホック」を選択します。通信チャンネル設定画面が表示されるので、1～14の間で任意のチャンネルを設定してください。（工場出荷時は6が選択されています。）また、アドホックで接続する場合は、802.11b AdHocに対応した無線LANカード、無線USBアダプターなどの無線機器を使用してください。

- 他の無線LANと通信チャンネルが重なると、通信速度が下がる場合があります。他の無線LANの影響を受けないよう、チャンネルを5チャンネル以上離した設定にしてください。

2 暗号化 (WEP) を設定する

暗号化 (WEP)：無線LAN内で、通信するデータを暗号化することができます。暗号化 (WEP) を行うと、万一無線LANのデータを、他人に読まれても解読することが困難になります。暗号化は、無線LANのすべての端末に同じ暗号化キーを登録して行います。暗号化キーは、パスワードを指定して作成することもできます。暗号化キーは、64 bit※と128 bitの2種類あります。128 bitの暗号化キーはさらに安全性が高まります。

※ ルーターによっては、「40 bit」と表示されているものもあります。

つづく

64 bitを選んだ場合

「キー入力」か「パスワード入力」を選んでキーを指定し、認証方式、標準キーを選んでください。

暗号化(WEP)	無効　64 bit　128 bit
入力方式	パスワード入力　キー入力
暗号化キー	キー1: ** ** ** ** **
	キー2: ** ** ** ** **
	キー3: ** ** ** ** **
	キー4: ** ** ** ** **
認証方式	Shared Key
標準キー	1

「キー入力」: ルーターに設定している同じ暗号化 (WEP) キーを直接入力します。キー1～キー4に10桁の16進数 (半角英数字で"0"～"9"、"A"～"F"または"a"～"f"、大文字・小文字は区別されない) を入力します。

「パスワード入力」: ルーターに設定している同じパスワード (半角英数字31文字以内※、大文字・小文字は区別される) を入力して、暗号化 (WEP) キーを自動生成する方法です。

※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

パスワード入力については、ルーターなどの種類によって暗号化 (WEP) キーの自動生成方法が異なることがあるので、無線接続できないことがあります。その場合はキー入力で設定してください。

「認証方式」: Shared Key:無線認証方式のひとつで、暗号化 (WEP) キーを使って認証を行います。

Open System:無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されています。

「標準キー」: 1～4の標準キーの中からルーターで選択しているキーと同じものをひとつ選択してください。

キー入力を選んだときの例)	キー1	01 23 45 ab cd
	キー2	cd ef 23 45 67
	キー3	ef 67 89 01 ab
	キー4	cd ab 01 23 45
	認証方式	Shared Key
	標準キー	1
パスワード入力を選んだときの例)	パスワード	Panasonic
	認証方式	Shared Key
	標準キー	1

つづく

128 bitを選んだ場合

「キー入力」か「パスワード入力」を選んでキーを指定し、認証方式を選んでください。

「キー入力」: ルーターに設定している同じ暗号化 (WEP) キーを直接入力します。キー入力欄に26桁の16進数 (半角英数字で"0"～"9"、"A"～"F"または"a"～"f"、大文字・小文字は区別されない) を入力します。

「パスワード入力」: ルーターに設定している同じパスワード (半角英数字31文字以内※、大文字・小文字は区別される) を入力して、暗号化 (WEP) キーを自動生成する方法です。
※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

パスワード入力については、ルーターなどの種類によって暗号化 (WEP) キーの自動生成方法が異なることがあるので、無線接続できないことがあります。その場合はキー入力で設定してください。

「認証方式」: Shared Key:無線認証方式のひとつで、暗号化 (WEP) キーを使って認証を行います。
Open System:無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されています。

キー入力を選んだときの例)	キー	ab 54 ef 87 23 98 ba 54 fe 10 cd 76 9c
	認証方式	Shared Key
パスワード入力を選んだときの例)	パスワード	Panasonic
	認証方式	Shared Key

つづく

3 SSIDを設定する

SSID：半角英数字32文字以内※（大文字・小文字は区別される）で、ネットワークの名前を入力します。SSIDはESSIDと呼ばれることもあります。

- SSIDは、必ず入力してください。
- 同じ無線LANに接続する機器（無線LANカードなど）には、同じSSIDを設定してください。SSIDを設定できないタイプの無線LANカードの場合、通信することができません。

※ [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:]は使えません。

4 通信速度を設定する

通信速度：通常は「自動」のままにします。変更する場合は任意の速度を選択してください。パーティションなどの障害物の多いオフィス内で通信状態が悪いとき、手動で通信速度を落とすことで、接続を維持することが可能です。

5 保存 をクリックして 再起動！ をクリックする

6 設定画面で ネットワーク をクリックして、接続状態表示 をクリックする

接続状態表示：無線接続状態を確認することができます。
ネットワークカメラを無線LANに接続するとき、最適な設置場所をみつけるために役立つ情報を得ることができます。
それぞれの表示は、約10秒ごとに更新されます。

無線LAN

BSSID	**:**:**:**:**:**	(1)
接続チャンネル	7 CH	(2)
通信速度	11 Mbps	(3)
通信状態	****************** 100%	(4)
電波状態	****************** 100%	(5)
ファームウェア	v*.*.*	(6)

(1) BSSID
通信モードがインフラストラクチャのときは、ルーターのBSSID（MACアドレスと同じ）が表示されます。
通信モードがアドホックのときは、SSIDから自動生成されたBSSIDが表示されます。

(2) 接続チャンネル
現在使用しているチャンネル番号が表示されます。

(3) 通信速度
現在の通信速度が表示されます。

つづく

(4) 通信状態※
ノイズに対する相対的な信号強度が18段階と割合 (%) で表示されます。
電波干渉などを受けるとレベル値が下がります。

(5) 電波状態※
電波の強度が18段階と割合 (%) で表示されます。

※通信状態・電波状態は下表を目安に確認してください。

状況	割合
とても強い	100 − 90 %
強い	89 − 60 %
やや弱い	59 − 35 %
弱い	34 − 0 %

(6) ファームウェア
無線部ソフトウェアのバージョンを表示します。設定画面で表示されるバージョンとは、異なります。

通信状態・電波状態を確認し、レベル値が良い場所にネットワークカメラを設置してください。レベル値が下がると通信速度が遅くなったり通信切れを起こしやすくなります。(☞ 基本編「無線通信の使用範囲について」)

ネットワークカメラの各設定を行う

(3) カメラ名と時計の設定

カメラ名と現在時刻を設定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で カメラ名と時計 をクリックする

● カメラ名と時計の設定画面が表示されます。

2 カメラ名と現在時刻を設定する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、設定した内容は保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
カメラ名	● ここで設定した名前が画像の上に表示されます。 ● 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし［スペース］は使えません。 半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。 (☞ 111～112ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
時計	● 最初に、時刻表示設定（12時間または24時間）を選んでください。 続いて選択した時刻表示に従って他の設定項目が表示されます。 ここで設定した時刻は、画像転送の条件や、一時保存画像への時刻記載に使われます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

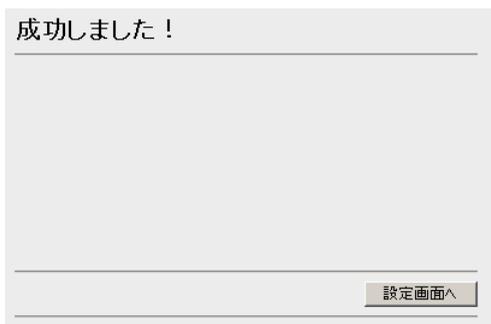
設定項目	設定内容
自動調整	正確な日付け、時刻をネットワークにより自動的に取り込みます。（カメラの電源投入後、1日ごとに） 「自動調整」を利用するときは、チェックを入れて以下の設定を行ってください。 ● NTPサーバーのIPアドレス※1またはホスト名※2： ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認のうえ、入力してください。 ● タイムゾーン： 地域を指定します。 「日本」(GMT+09:00 日本) の指定になっていますので、変更の必要はありません。

（※1） 192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、 "0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2） 半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[：] は使えません。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

成功しました！

設定画面へ

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

- 時刻は温度の影響で、1ヵ月に約1分の誤差(常温[25℃])が生じることがあります。寒冷地や暑いところでは、常温時に比べて誤差が大きくなることがあります。月に一度は現在時刻をチェックして、設定し直してください。

ネットワークカメラの各設定を行う

（4）管理者の設定

セキュリティ管理のため、認証設定とユーザー名、パスワードの設定ができます。

- **セキュリティの問題が発生することがありますので、購入後は、早めのセキュリティ管理設定をおすすめします。**
- 認証設定により、各画面へアクセスする際に認証画面を表示し、登録されているユーザー名とパスワードを入力したユーザーのみアクセスできるようにします。これにより、『設定画面』に管理者のみアクセス可能にしたり、ネットワークカメラのメニュー画面へアクセスする一般ユーザーを『一般ユーザー設定画面』に登録することにより、制限することができます。

- **第三者からのネットワークカメラの映像・各画面への不正アクセスやハッキングなどの防止のため、ネットワークに接続する際には、「認証設定」と「ユーザー名・パスワード設定」を必ず行うようにしてください。**
- **「ユーザー名・パスワード」については、自己の責任で適正に管理してください。また、その設定に際しては、以下の点にも十分注意してください。**
  - **・ユーザー名とパスワードはそれぞれ違うものを設定する**
  - **・ユーザー名、パスワードは共にできるだけ文字数が多いものを設定する**
  - **・パスワードは定期的に変更する**

1 ネットワークカメラの設定画面で 管理者 をクリックする

- 管理者設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると入力した選択値は、保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

データ入力欄

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>設定内容</th></tr>
<tr><td>認証設定</td><td>認証設定は、次の3段階から選定できます。
●「無し」：認証画面を表示しません。
すべてのユーザーが、メニュー画面/設定画面にアクセスできます。
●「設定画面のみ」：設定画面のみ認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可
●「すべての画面」：メニュー画面/設定画面で認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可</td></tr>
<tr><td>ユーザー名・パスワード設定</td><td>● ユーザー名（4～15文字）：管理者ユーザー名を入力する
● パスワード（4～15文字）：管理者パスワードを入力する
● パスワード再入力：確認のため同じパスワードを再入力する
●半角英数字のみ使えます。（☞111ページ）
ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。</td></tr>
</table>

● 認証設定を「設定画面のみ」または「すべての画面」に設定したときは、ユーザー名、パスワードを必ず入力し、保存してください。

●「設定画面」では、次の認証画面が表示されます。
管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

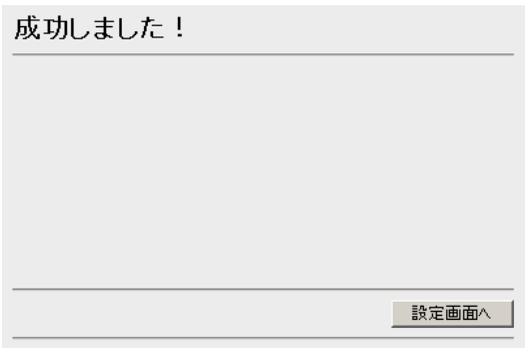
●「メニュー画面」では、次の認証画面が表示されます。管理者または登録済みの一般ユーザー名とパスワードを入力してください。

つづく

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 認証画面が表示されます。
（認証設定を「無し」に設定した場合は表示されません。）

ユーザー名とパスワードを入力して **OK** をクリックします。

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると次の画面が表示されます。

4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

(5) 一般ユーザーの設定

一般ユーザーのアクセスを制限することができます。
(管理者設定画面で「すべての画面」を選択している場合のみ)

- 登録できる人数は、最大30人です。
- この画面で一般ユーザーの登録、変更、削除ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 一般ユーザー をクリックする

- 一般ユーザー設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

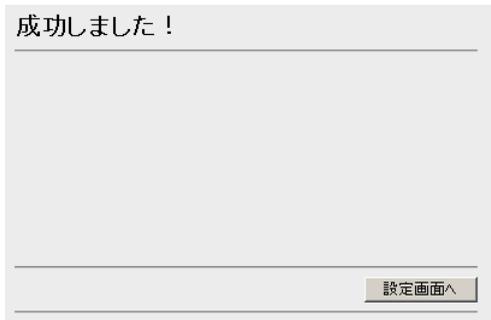
データ入力欄

設定項目	設定内容
一般ユーザー	● 一般ユーザーのユーザー名とパスワードを最大30人まで登録できる
(1)一般ユーザー名一覧	● 現在登録しているユーザーの一覧 ● 登録しているユーザー名を削除したり、パスワードを変更したいときに、一覧から選ぶ
削除	● 一覧から削除したいユーザー名を選び、 **削除** ボタンをクリックする
変更	● 一覧からパスワードを変更したいユーザー名を選び、 **変更** ボタンをクリックする 変更画面が表示される 一般ユーザー変更 パスワード変更 ユーザー名　Tanaka パスワード(4～15文字) パスワード再入力 変更　取消 新しいパスワードを入力し、確認のために再度同じパスワードを入力後、 **変更** ボタンをクリックする
(2)新規登録	● 新規ユーザーを登録するとき、ユーザー名、パスワードを入力し、確認のため再度同じパスワードを入力する
ユーザー名※	● 登録したいユーザー名を入力する
パスワード※	● 新規ユーザーのパスワードを入力する
再入力※	● 上と同じパスワードを確認のため再度入力する

（※）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

つづく

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

(6) 画像表示の設定

表示言語、メニュー画面の設定ができます。
また「シングル画面」、「マルチ画面」それぞれについて以下の設定ができます。
- 「解像度」、「画質」、「静止画像表示の更新間隔」、「動画表示時間制限」、「公開時刻指定」

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像表示 をクリックする
- 画像表示設定が表示されます。

画像表示設定

1. 表示言語　日本語
2. メニュー画面
   タイトル (0~63文字)
   画像URL (0~127文字)
   リンク先URL (0~127文字)
3. シングル画面
   解像度　320x240
   画質　標準
   静止画像表示の更新間隔.　30 秒
4. マルチ画面
   解像度　320x240
   画質　標準
   静止画像表示の更新間隔.　30 秒
5. 動画表示時間制限　制限しない
6. 公開時刻指定
   ◉ 常時
   ○ 指定時刻
   □ 時刻 1 : 0 時 0 分 ~ 0 時 0 分
   □ 時刻 2 : 0 時 0 分 ~ 0 時 0 分
   □ 時刻 3 : 0 時 0 分 ~ 0 時 0 分
   □ 時刻 4 : 0 時 0 分 ~ 0 時 0 分
   ☑ 日 ☑ 月 ☑ 火 ☑ 水 ☑ 木 ☑ 金 ☑ 土

保存　取消

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

(a) 表示言語を設定できます。英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。

- フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語を選んだ場合でも、設定画面の表示言語は英語 (UK) になります。

(b) メニュー画面の表示を設定できます。

タイトル　：メニュー画面のタイトルを変更できます。(半角63文字まで)

画像URL　：メニュー画面の画像を変更できます。
ウェブ上から指定できる画像のURL※ を指定してください。(半角英数127文字まで)
(※) 画像URLの例.........http://www.○○○.gif

リンク先URL　：メニュー画面の画像をクリックしたときのリンク先を指定できます。
リンク先のURL※ を指定してください。(半角英数127文字まで)
(※) リンク先URLの例 ....http://www.○○○.co.jp

つづく

(c) シングル画面およびマルチ画面の解像度、画質、静止画像表示の更新間隔を設定できます。

解像度　：640×480　「シングル画面」設定時のみ
　　　　　320×240　工場出荷値
　　　　　160×120

画質　：画質優先：画像の画質を優先します。（動きは遅くなります。）
　　　　標準：標準の画質です。（工場出荷値）
　　　　動き優先：画像の動きを優先します。（画質は粗くなります。）

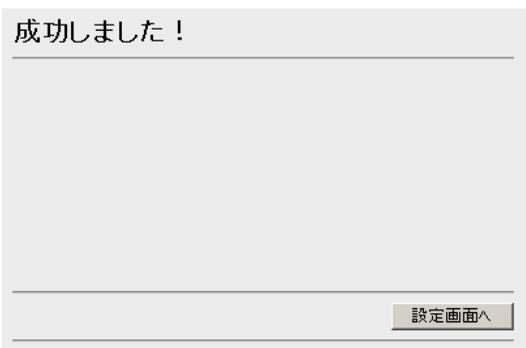
静止画像表示の更新　：静止画像を選択したときの表示更新間隔を設定します。
　　　　お好みの間隔を選択ボックスから選んでください。（10秒 ～ 5分間隔）

(d) 動画像表示から静止画像表示に切り替える時間を設定できます。
切り替えるまでの時間を選択ボックスから選んでください（10秒 ～制限しない）
※静止画像の更新間隔は、「静止画像表示の更新間隔」で設定した間隔になります。

(e) 画像を公開する曜日、時刻を指定できます。
常時　：常時画像を公開します。
指定時刻　：指定したい時刻と曜日を選択してください。日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。
●公開時間以外は、青い画像が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。
● 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

成功しました！

設定画面へ

4 設定画面へ をクリックする

● 設定画面が表示されます。

(7) 画像転送の設定

タイマーまたはアラームを設定すると、自動的にEメールまたはFTPを使って、自宅などのパソコンに、転送することができます。画像転送設定 (下記、53ページ、60ページ) の「一時保存」、「アラーム」、「タイマー」の操作を許可すると、それぞれの操作を同時に使うことができます。

● 選択した転送方法により画面表示が変わります。
　一時保存：画像転送機能を使用しません。（下記参照）
　アラーム：転送条件がアラームの場合の転送方法を設定します。（☞ 53ページ）
　タイマー：転送条件がタイマーの場合の転送方法を設定します。（☞ 60ページ）

● 画像転送機能はカメラ内部の時計により設定されます。
　画像転送機能を使う前に内部の時計を合わせてください。（☞ 40ページ）
● 画像転送時にFTP／Eメールを使用するときは、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSアドレスが設定されていることを確認してください。

■ 一時保存操作

一時保存画像画面の「一時保存開始」ボタンを押すことで、画像を内部メモリーに一時保存します（☞ 19ページ）

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **一時保存** をクリックする

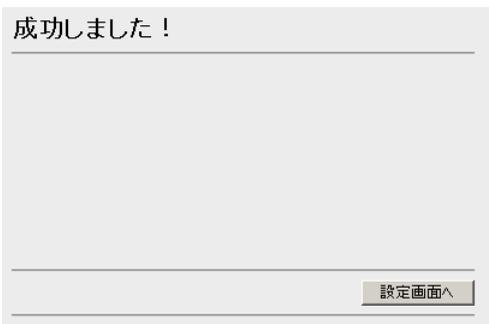
● 次の画面が表示されます。
● 工場出荷値の転送条件は、 **一時保存** に設定されています。

つづく

2 「2.一時保存操作」を指定する

- 一時保存画像画面で画像の一時保存操作を禁止したいときは、「許可」のチェックをはずしてください。
- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。
- 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - ・電源を切る（オフ）
  - ・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する
  - ・再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う
  - ・一時保存開始 ボタンをクリックする（「一時保存操作」を「許可」にしたときのみ）
  - ・一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする

ネットワークカメラの各設定を行う

■アラームモードで転送する

〔I/Oコネクターに外部センサーを接続したときのみ（市販品）〕

- 市販品の外部センサーを取り付けることにより、外部の異常をセンサーが感知し、一定の間隔で一時保存した画像を自宅などのパソコンに、EメールやFTPで自動転送します。（☞ 78ページ）

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の アラーム をクリックする

- 54ページの画面が表示されます。

2 「アラーム操作」の許可にチェックを入れる

3 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。
- 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックすると、入力した設定値は保存されません。
- データ入力欄については、54～57ページを参照してください。

4 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。

- **「アラームモード」を「一時保存操作」、「タイマーモード」と一緒に使用したいときは、各々の操作の「許可」にチェックを入れ、必要項目の設定をしてください。**
- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **・電源を切る（オフ）**
  - **・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**
- 「5.間隔指定」で設定した間隔と実際の動作間隔は、複数の転送条件を「許可」にしているときや、画像の種類またはネットワークの状態によって異なることがあります。
- 一時保存できる最大画像数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合は、おおよそ以下の数値になります。
  KX-HCM1、KX-HCM2：約80枚、KX-HCM130、KX-HCM170：約560枚
  （「転送条件」の各操作を2つまたは3つ「許可」にしたときは、一時保存できる最大画像数は半分または1/3になります。）

つづく

- 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
  1 「アラーム操作」または「タイマー操作」の「許可」にチェックがされているか確かめてください。
  2 外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。（アラームモード時）

画像転送設定

1. 転送条件 ――(a)
* 次の3つの中から条件を選んでください。
一時保存　アラーム　タイマー

2. アラーム操作 □許可 ――(b)

3. 時刻指定 ――(c)
(1) 時刻指定1 ――(d)
◉ 常時動作する
○ 指定時刻
開始: 0 時 0 分 0 秒
終了: 23 時 59 分 59 秒
☑日 ☑月 ☑火 ☑水 ☑木 ☑金 ☑土
検知する信号 立上り(開放)
(2) 時刻指定2 □ ――(e)
* 時刻指定2は、時刻指定1の時刻外で動作します。
検知する信号 立上り(開放)

4. 画像指定 ――(f)
(1) 解像度 320x240
(2) 画質 標準

5. 間隔指定
(1) 検知前の画像を転送する □ ――(g)
転送間隔
1 枚 / 時
枚数 1
(2) 検知後の画像を転送する ☑
転送間隔 ――(h)
1 枚 / 時
枚数 1

6. 転送方法 ――(i)
◉ 一時保存(メモリーが一杯になると一時保存を停止します)。 ――(j)
○ 一時保存(メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します)。
○ FTP転送

つづく

データ入力欄の説明

(a) アラームの検知により、画像を一時保存したり、転送したりします。
アラームは入力端子より発生します。(☞ 78ページ)

(b) アラーム操作を行うときは、「許可」にチェックを入れてください。

(c) アラームの設定時刻を設定します。

(d) 時刻指定1を設定します。
常時動作する　：常時、アラーム転送を有効にします。
指定時刻　　　：開始から終了の時刻の間でアラーム転送が有効になります。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。
検知する信号※：「立上り（開放)」あるいは「立下り（短絡)」を選択してください。
（※)「立上り（開放)」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡)」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
(☞ 78ページ)

(e) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外で動作します。
使用する場合は、チェックしてください。
検知する信号※：「立上り（開放)」あるいは「立下り（短絡)」を選択してください。
時刻指定1で「常時動作する」を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。
（※)「立上り（開放)」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡)」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
(☞ 78ページ)

(f) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

(g) 転送する画像を設定します。
「検知前の画像を転送する」または「検知後の画像を転送する」を有効にします。どちらも有効にするには、両方にチェックを入れてください。必ずどちらかにチェックを入れてください。

(h) 転送間隔：画像を転送する間隔です。
枚数　：枚数を選択してください。
(KX-HCM1、KX-HCM2は1～400枚、KX-HCM130、KX-HCM170は1～3000枚)
画像の枚数と転送する時間の間隔は、解像度、画質、被写体により変わります。設定した枚数よりも少ない場合もあります。

(i) いずれかの転送方法を選択します。
一時保存／FTP転送／メール転送

(j) 一時保存（カメラ内部に一時保存します）
カメラ画像を一時保存して内部メモリーが一杯になったとき、上書きせずに一時保存を停止するか、もっとも古いデータから上書きしていくかを選択します。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または、時刻指定2のボタンで再生することができます。

つづく

◉ 一時保存(メモリーが一杯になると一時保存を停止します).
○ 一時保存(メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します).
○ FTP転送

(k)
- サーバーのアドレス又はホスト名
- ポート番号 (標準21) [21]
- ログインID (0～63文字)
- パスワード (0～63文字)
- ログイン タイミング [毎回]
- ファイル名
- 書込方法 [上書きする.]
- データ転送方式 [パッシブモード]

○ メール転送

(l)
- 送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
- 受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
- ログインID (0～63文字)
- パスワード (0～63文字)
- 返信先
- 宛先
- 件名
- 本文

7. 検知時の通知指定

◉ 通知しない
○ メール転送

(m)
- 送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
- 受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
- ログインID (0～63文字)
- パスワード (0～63文字)
- 返信先
- 宛先
- 件名
- 本文

[一時保存されている画像をすべて消去する.]

注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.

[保存] [取消]

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

(k) FTP転送

次の項目を設定してください。

サーバーのアドレス※1　またはホスト名（1～255文字）※2、ポート番号※3、FTPサーバーへアクセスするときのログインID※2、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード※2、ログイン タイミング、ファイル名※2（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い)、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます。)、データ転送方式

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(l) メール転送

次の項目を設定してください。

送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2

受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2、※4

ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※4

パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※4

返信先※2：返信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。

宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。

件名※3、本文※3：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞ 111～112ページ）
ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字)、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字)、全角（0～31文字）

（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

(m) 検知時の通知指定をします。

「通知しない」、「メール転送」のどちらかを選択してください。

メール転送：検知時にEメールを送信します。各項目を設定してください。
設定項目は、転送方法のメール転送と同じです。
ただし、件名は半角（0～63文字)、全角（0～31文字）

● **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 31ページ）**

● このカメラのメール機能は、SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）を使用しているメールサーバーでのみ正確に動作します。Hotmail®のように、ウェブブラウザを介してアクセスしている場合は使用できません。

ネットワークカメラの各設定を行う

[設定例]

つづく

(a) アラーム操作許可のチェックを入れます。

(b) 動作する時刻を月〜金の午前9時〜午後6時に設定します。
設定した時刻にアラームが発生したら、画像がFTPサーバーへ転送され、指定したユーザーへEメールを送ります。
検知するタイミングは、外部センサーが、「立上り（開放）※」に変わったときです。
（※）I/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。（☞ 78ページ）

(c) 指定時刻以外では動作しません。

(d) 転送される画像の設定は、解像度160×120、画質は標準です。

(e) **検知前の画像を転送する**
検知前の1分間に1枚の間隔で撮影された10枚の画像を転送します。
検知後の画像を転送する
検知後の1分間に1枚の間隔で撮影された20枚の画像を転送します。

(f) FTP転送の設定
IPアドレス　192.168.0.200
ポート番号　21 (標準)
ネットワーク管理者または、プロバイダーに確認のうえ、指定された番号を入力してください。
ログインID . . . . Panasonic
パスワード . . . . ＊＊＊＊＊＊＊
ログイン タイミング. . .「毎回」と「1回」から選べます。
「毎回」を選ぶと、画像を1枚転送するたびにログイン／ログアウトを繰り返します。「1回」を選ぶと、画像をすべて転送し終わるまでログインし続けます。短時間で多数の画像を転送する場合は、「１回」を選択してください。
ファイル名 . . . . Camera
書込方法. . . . . ファイル名に日時を追加する。
（例：Camera<u>20030101093000000</u>.jpg）
（2003年1月1日午前9時30分0秒000ミリ秒）
データ転送方式. . . . . FTPのデータ転送方式は、通常、「パッシブモード」で使用してください。
FTPサーバーが「パッシブモード」をサポートしていないときは、「アクティブモード」に変更して動作を確認してください。

(g) メール転送の設定
送信メール（SMTP）サーバーアドレス . . . . .xxx.xxx.ne.jp
受信メール（POP3）サーバーアドレス . . . . .xxx.xxx.ne.jp
ログインID . . . . .NetworkCamera
パスワード . . . .＊＊＊＊＊＊＊
ネットワークカメラからCamera@xxx.xxx.ne.jp へEメールが送られます。
件名［メール転送］
本文［アラーム発生］

ネットワークカメラの各設定を行う

■ タイマーモードで転送する

● 時刻の設定により、決められた時刻に指定したFTPサーバーやEメールアドレスへ画像を転送したり、カメラ内部に一時保存したりできます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **タイマー** をクリックする

● 61ページの画面が表示されます。

2 「タイマー操作」の許可にチェックを入れる

3 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。

● 一時保存されている画像を消去するには、
一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。

● **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

● データ入力欄については、61～63ページを参照してください。

4 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

● 新しく設定した内容が登録されます。

● **「タイマーモード」を「一時保存操作」、「アラームモード」と一緒に使用したいときは、各々の操作の許可にチェックを入れ、必要事項の設定をしてください。**

● **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**

・電源を切る（オフ）

・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する

・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う

・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする

● 「5.間隔指定」で設定した間隔と実際の動作間隔は、複数の転送条件を「許可」にしているときや、画像の種類またはネットワークの状態によって異なることがあります。

● 一時保存できる最大画像数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合は、おおよそ以下の数値になります。
KX-HCM1、KX-HCM2：約80枚、KX-HCM130、KX-HCM170：約560枚
（「転送条件」の各操作を2つまたは3つ「許可」にしたときは、一時保存できる最大画像数は半分または1/3になります。）

つづく

● 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
1 「アラーム操作」または「タイマー操作」の「許可」にチェックがされているか確かめてください。
2 外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。(アラームモード時)

データ入力欄の説明

(a) 指定した時刻に画像を一時保存したり、転送したりします。

(b) タイマー操作を行うときは、「許可」にチェックを入れてください。

(c) 指定する時刻を設定します。

(d) 時刻指定1を設定します。
常時動作する　：常時、設定した間隔で画像の保存や転送をします。
指定時刻　：開始から終了時刻の間で動作します。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

(e) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外でのみ動作します。
使用する場合はチェックをしてください。
※時刻指定1で「常時動作する」を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。

つづく

4. 画像指定
(1) 解像度 320x240
(2) 画質 標準
(f)

5. 間隔指定
(1) 時刻指定1
1 枚 / 時
(2) 時刻指定2
1 枚 / 時
(g)

6. 転送方法 (h)
◉ 一時保存(メモリーが一杯になると一時保存を停止します). (i)
○ 一時保存(メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します).
○ FTP転送
サーバーのアドレス又はホスト名
ポート番号 (標準21) 21
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
ログイン タイミング 毎回
ファイル名
書込方法 上書きする.
データ転送方式 パッシブモード
(j)
○ メール転送
送信メール(SMTP)サーバーのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバーのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
(k)

一時保存されている画像をすべて消去する.

注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.
保存 取消

(f) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

(g) 時刻指定1、時刻指定2の画像転送の時間間隔を設定します。
- FTP転送またはメール転送で転送される画像の更新が遅い、または古い画像が転送される場合には、間隔指定を長く設定してください。
（シングル画面の一時保存画像（時刻指定1または2）の保存画像枚数が必要以上に多くならないように間隔指定を設定してください。）

(h) いずれかの転送方法を選択します。
一時保存／FTP転送／メール転送

ネットワークカメラの各設定を行う

(i) 一時保存（カメラ内部に一時保存します）
カメラ画像を一時保存して内部メモリーが一杯になったとき、上書きせずに一時保存を停止するか、もっとも古いデータから上書きしていくかを選択します。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または時刻指定2のボタンで再生することができます。

(j) FTP転送
次の項目を設定してください。
サーバーのアドレス※1　またはホスト名（1～255文字）※2、ポート番号※3、FTPサーバーへアクセスするときのログインID※2、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード※2、ログイン タイミング、ファイル名※2（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い）、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます）、データ転送方式

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(k) メール転送
次の項目を設定してください。
送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2
受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2、※4
ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※4
パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※4
返信先※2：送信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。
宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。
件名※3、本文※3：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字および ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 111～112ページ）
ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字）、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字）、全角（0～31文字）
（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

● **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワーク設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 31ページ）**

(8) カメラの設定

- KX-HCM2は、パン／チルト、プリセット、パン／チルト範囲指定の機能はありません。
- ホワイトバランスや電源周波数（蛍光灯による画面ノイズを防止します）を設定することができます。
- 明るさの調整、パン／チルト（パンスキャン/チルトスキャンなどを含む）操作、プリセット操作、プリセット登録、パン範囲指定、チルト範囲指定を禁止して、画面の操作を限定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で カメラ をクリックする

- 次の画面が表示されます。

※ KX-HCM2は、パン／チルト、プリセット、パン／チルト範囲指定の機能はありません。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存せずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ホワイトバランス	● 次の設定を選ぶことができます。 ・自動（工場出荷値）･･･ 自動調整 ・屋内. . . . . 2800K、電球色 ・蛍光灯（白色）･･････ 3600K、白色 ・蛍光灯（昼白色）････ 4000K、昼白色 ・屋外. . . . . 6000K、太陽光 ・ホールド . . . . 現在のホワイトバランスをホールドします。 ※ホームポジション／プリセット登録時に、この設定内容も登録されます。
電源周波数	● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により画面にノイズが入ることがあります。 お住まいの地域で決められた電源周波数を設定してください。 ・50Hz (工場出荷値) ・60Hz
明るさ調整	● 明るさ調整を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、明るさ調整のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
パン／チルト操作	● パン／チルト操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、パン／チルトのボタンをクリックすると操作バーに「禁止」と表示されます。 またクリック＆センタリング機能も禁止されます。
プリセット操作	● プリセット操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセットのボタンをクリックすると操作バーに「禁止」と表示されます。
プリセット登録操作	● プリセット登録を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセット登録のボタンは表示されません。

つづく

データ入力欄（つづき）

設定項目	設定内容
パン範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 .... 現在値、－60～＋60度 ・ホームポジション※2 .... 現在値、－60～＋60度 ・最大 .... 現在値、－60～＋60度
チルト範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 .... 現在値、－45～0度 ・ホームポジション※2 .... 現在値、－45～0度 ・最大 .... 現在値、－45～0度

※1 パン／チルト範囲については、67ページの「パン／チルト範囲指定の設定方法」を参照してください。
※2 ホームポジションは、21ページで設定したホームポジションの場所が表示されます。

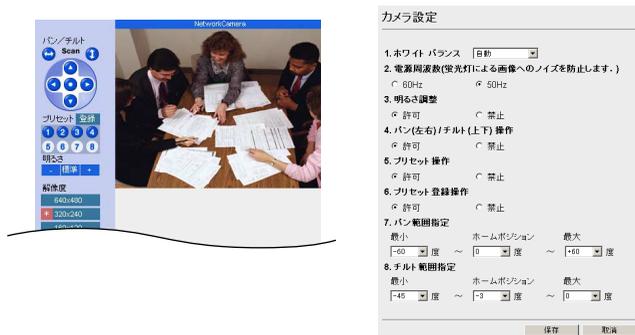
3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存され、ホームポジションにカメラが移動します。

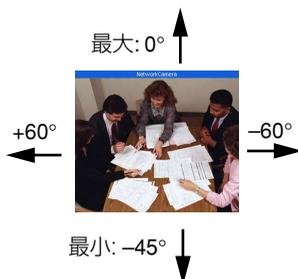
■パン／チルト範囲指定の設定方法

1 ウェブブラウザを起動し、シングル画面を表示する（☞ 14ページ）

2 再度ウェブブラウザを起動し、カメラ設定を表示する（☞ 64ページ）

3 シングル画面とカメラ設定のウインドウを横にならべる

4 パン／チルト範囲を設定する

- パン／チルト範囲指定のプルダウンメニューで「現在値」を選択すると、現在のカメラの向きが角度となって現れます。シングル画面で角度を調節しながら、カメラ設定画面のそれぞれの範囲指定で「現在値」を選択してください。

最小値は最大値より小さく、またホームポジションは、最小値と最大値の間になるように設定してください。

5 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。カメラの向きがホームポジションに移動します。

(9) マルチ画面の設定

- マルチ画面で表示するネットワークカメラのIPアドレスやカメラ名を設定することができます。
- マルチ画面を使用するときは次のような設定が必要です。

1 ネットワークカメラの設定画面で マルチ画面 をクリックする

- 次の画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
チェック欄	● 設定したネットワークカメラを選択したいときは、このボックスをチェックしてください。 ● ネットワークカメラの画像を見るときは、マルチ画面で見ることができます。
IPアドレス※1 またはホスト名※2(URL)	● 見たいネットワークカメラのIPアドレスまたはホスト名を入力します。 "IPアドレス（またはURL）：ポート番号" を入力する（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）
表示名※3	● 見たいカメラの名前を入力します。 この表示名はマルチ画面でのみ使用されます。

（※1）192.168.0.253のように4つの数（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 111ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>] は使えません。
入力できる文字数は、1〜255文字です。

（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース] は使えません。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞ 111〜112ページ）
ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
半角（1〜15文字）、全角（1〜7文字）

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

● LAN (ローカルエリアネットワーク) 内のパソコンからLAN内のカメラを見るときは、プライベートIPアドレス、ポート番号を設定してください。

● インターネットからカメラを見るときは、グローバルIPアドレス、ポート番号を設定してください。

(10) 外部出力の設定

● I/Oコネクターの外部出力の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 外部出力 をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 デジタル信号出力の状態を選択する

●「開放」にチェックすると、内部トランジスタがオフ状態になり、外部出力端子は、ハイインピーダンスになります。(オープンコレクタ)

●「短絡」にチェックすると、内部トランジスタがオンになり、電気的にGNDにショートされた状態になり外部出力端子はLOW(0V)になります。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

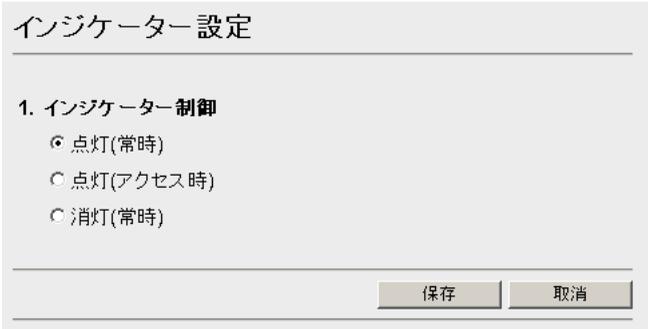
● 新しく設定した内容が保存されます。

● **I/Oコネクターの使い方は78ページを参照してください。**

(11) インジケーターの設定

- インジケーターの点灯 (常時／アクセス時)、消灯の設定ができます。
- KX-HCM1およびKX-HCM2については、Powerインジケーターと Ethernetインジケーターの両方が制御されます。

1 ネットワークカメラの設定画面で インジケーター をクリックする

- 次の画面が表示されます。

2 インジケーター制御の選択をする

- 「点灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが点灯または点滅します。（詳しくは☞ 基本編）
- 「点灯（アクセス時）」にチェックすると、ユーザーがアクセスしているときにインジケーターが緑に点灯します。
- 「消灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが消灯します。
- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。

- 消灯にすると、ネットワークとのリンク時の点灯もしなくなります。

ネットワークカメラの状態 (ステータス)を見る

ネットワークカメラの現在の状態 (ステータス) を確認することができます。
ここで得られる情報は、トラブル発生時の状況確認などに役立ちます。

再起動を行う

ネットワークカメラの再起動ができます。

● 再起動は、電源を再度入れ直すことと同じ動作です。

1 ネットワークカメラの設定画面で 再起動 をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 再起動が必要なときは、 **再起動** をクリックする

● 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

● 取り消すには、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると再起動せずに設定画面に戻ります。

● 再起動すると一時保存されていた画像はすべて消去されます。

ファームウェアのバージョンアップを行う

- アプリケーションとカメラのファームウェアを最新のバージョンに更新することができます。
- バージョンアップを始める前に、最新のファームウェアをパナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/) から取り込み、パソコンのハードディスクまたはフロッピーに保存してください。

- **DHCP機能を使用している場合は、ファームウェアのバージョンアップを行うことができません。ネットワークの設定で「DHCPを指定する」から「IPアドレスを指定する」に変更し、固定のIPアドレスとサブネットマスクを設定してください。**(☞ 31ページ)

1 ネットワークカメラの設定画面で バージョンアップ をクリックする

- 次の画面が表示されます。

バージョンアップ

バージョンアップは、お客様の使用している環境に左右されますが約3分必要です.
バージョンアップしますか？

注意:
(1) バージョンアップはローカル ネットワークで行ってください.
(2) 一時保存されている画像はすべて消去されます.
(3) バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

[バージョンアップ] [取消]

2 バージョンアップが必要なときは、 バージョンアップ をクリックする

- 次のメッセージが表示され、再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1分です.

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください.

つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

● 約1分後に、バージョンアップ画面が表示されます。

バージョンアップ

ファームウェアのファイル名を入力してください.

ファイル名 [　　　　　　] [参照...]

バージョンアップ時間は約120秒です.

注意：バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

[バージョンアップ] [取消]

3 アプリケーションまたはカメラのファームウェアをファイル一覧から選ぶために **参照..** をクリックする

● ファイルの選択のダイアログボックスが表示されます。

4 ファイルの一覧からインストールしたいファイル（ファームウェアを保存したときのディレクトリ情報を含む）を選び、 **開く(O)** をクリックする

● 選んだファイルがファームウェアのファイル名入力欄に表示されます。新しいファームウェアのファイル名がわかっていれば、ファイル名入力欄に直接入力することもできます。

5 新しいファームウェアのファイル名を確認後、 **バージョンアップ** をクリックする

● バージョンアップを中止する場合には、 **取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると、バージョンアップはされずにメニュー画面に戻ります。

つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

● バージョンアップの間、次のメッセージが表示されます。

バージョンアップ中...

残り時間は約 100 秒です.

注意 ：バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

● 終了すると再起動画面が表示され、ネットワークカメラは自動的に再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1分です.

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください.

● 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

● バージョンアップは、セキュリティ保護のため、ローカルネットワークで実行してください。
● バージョンアップ中は、決して電源を切らないでください。
● バージョンアップをすると、一時保存されていた画像がすべて消去されます。

● 設定画面またはステータス画面で、現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

この機能を実行すると各設定内容を工場出荷値に戻すことができます。
お買い上げ時の設定に戻して、はじめから設定したいときなどにご使用ください。
KX-HCM170の場合、無線LAN設定も工場出荷値に戻り、無線で接続できなくなります。その場合は、再度有線で接続したうえで、無線LAN設定を行ってください。

1 ネットワークカメラの設定画面で 工場出荷値に戻す をクリックする

● 次の画面が表示されます。

工場出荷値に戻す

工場出荷値の設定時間は約1分です．すべての設定を工場出荷値にしますか？

注意:

(1) 一時保存されている画像はすべて消去されます．

(2) 工場出荷値設定中は電源を切断しないでください．

**(3) 工場出荷値設定後のネットワーク設定は以下の値になります．
ご使用のネットワーク環境に合わせて再設定する必要があります．**

IPアドレス ：	**192.168.0.253**
サブネットマスク：	**255.255.255.0**

工場出荷値に戻す　取消

2 **工場出荷値に戻す** をクリックする

● インジケーターが以下の動作をします。
KX-HCM1、KXHCM2：緑で2回点滅→消灯 (約10秒間)
KX-HCM130、KXHCM170：オレンジで2回点滅→消灯 (約10秒間)

● ネットワークカメラのすべての設定値（ID、パスワード、IPアドレス、サブネットマスクを含む）を、工場出荷値に戻します。（下記おしらせ参照）

● 中止するには、**取消** をクリックします。

● **取消** をクリックすると、設定値は現在のままの状態で設定画面に戻ります。

● 工場出荷値へ戻しても時刻はそのままですが、時刻表示設定 (12時間または24時間) は、工場出荷値に戻りますので、「カメラ名と時計の設定」で設定し直してください。(☞ 40ページ)
● 工場出荷値は、83〜89ページを参照してください。
● 工場出荷値へ戻すには、CLEAR SETTING ボタンを約1秒押して実行することもできます。(☞ 80〜82ページ)
● 工場出荷値に戻すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。
● 工場出荷値に戻す作業は、約1分かかります。

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

- 実行中は、決して電源を切らないでください。
- 「工場出荷値に戻す」を実行すると、ネットワークカメラの設定内容が初期化されます。
  特にIPアドレスとサブネットマスクの値が次のように初期化されますので、アクセスできない場合は、設定し直す必要があります。
  IPアドレス：192.168.0.253
  サブネットマスク：255.255.255.0
  取扱説明書（基本編）を参照して設定し直してください。

I/O コネクターについて

センサーなど外部機器をI/Oコネクターに接続すると、画像転送設定でアラームを設定した場合に、センサーの検知により、画像を転送することができます。

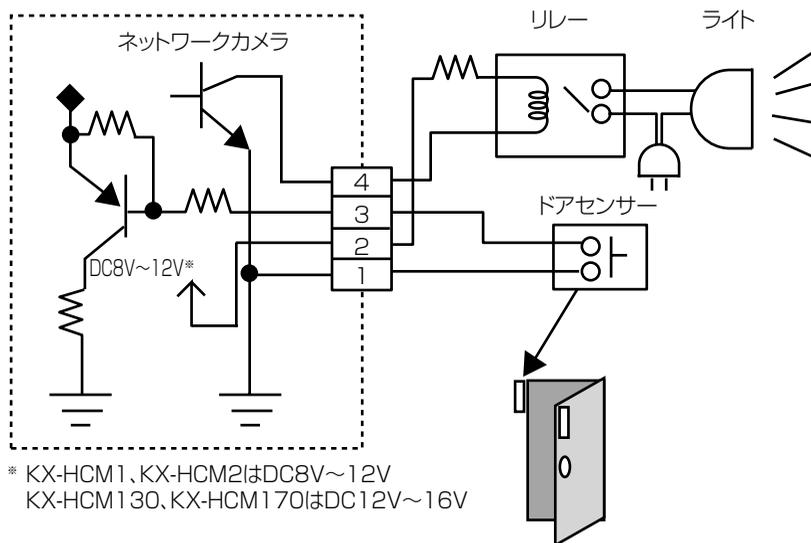
I／Oコネクターの説明

ピン	機　能
1	GND
2	DC電源出力 ● 電源出力電圧 KX-HCM1、KX-HCM2：DC8V～12V KX-HCM130、KX-HCM170：DC12V～16V ● 電源出力電流 KX-HCM1、KX-HCM2：最大50mA KX-HCM130、KX-HCM170：最大100mA
3	デジタル入力端子 ● オープンまたはGNDに短絡して使用してください。
4	デジタル出力端子 ● 外部出力の設定画面で操作できます。(☞ 70ページ) ● オープンコレクタ出力回路になっています。電流は、DC電源出力電流 (2番ピン) と同じです。印加電圧はDC電源出力電圧 (2番ピン) を超えないようにしてください。

● デジタル出力端子と入力端子とは、連動していません。

つづく

I/O コネクターについて

回路接続の例

⚠ 注 意

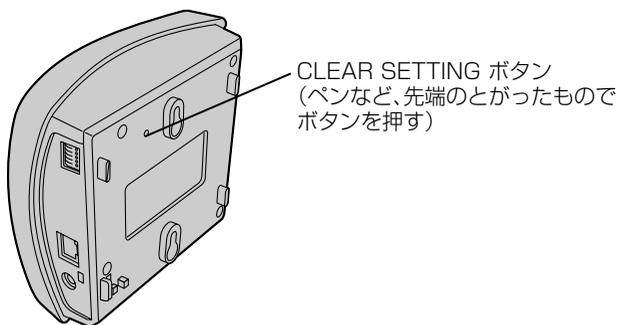
I/Oコネクターに接続時は、各端子の電気的仕様を守り、確実に行う（☞ 78ページ）

電流や電圧が仕様の数値を超えると故障や感電の原因になることがあります。

- DC電源（2番ピン）とGND（1番ピン）は短絡させないでください。カメラの電源が短絡して、カメラが故障することがあります。
- わからないときは、必ずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

CLEAR SETTING ボタンについて

KX-HCM1、KX-HCM2の場合

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの背面にあります。

工場出荷値に戻す

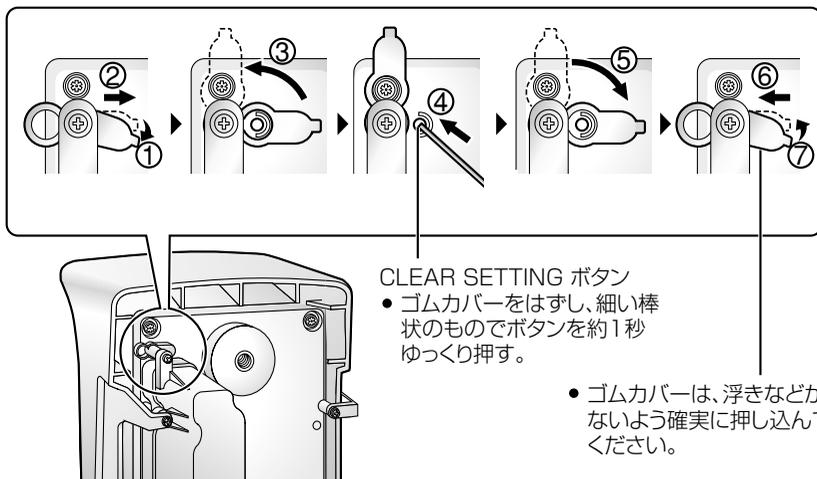
設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。
  Powerインジケーターが緑で2回点滅→消灯 (約20秒) し、約1分後に緑に点灯します。
  設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。（時計を除く）
- Powerインジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

- 工場出荷値へ戻しても時刻はそのままですが、時刻表示設定 (12時間または24時間) は、工場出荷値に戻りますので、「カメラ名と時計の設定」で設定し直してください。(☞ 40ページ)
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。

CLEAR SETTING ボタンについて

KX-HCM130の場合

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの背面にあります。

工場出荷値に戻す

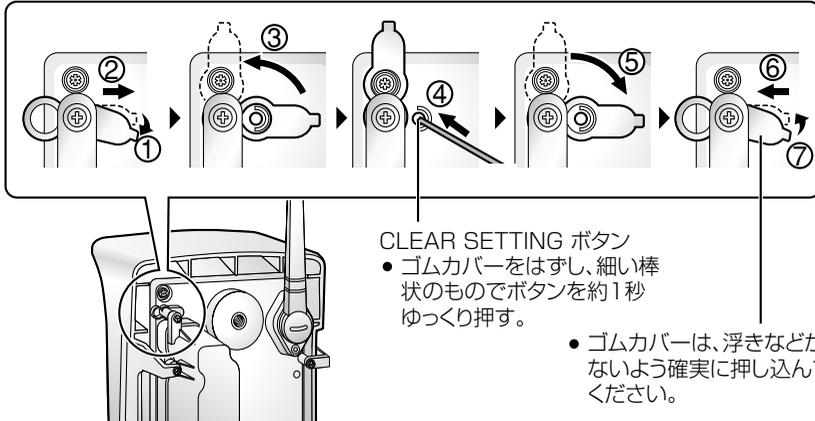
設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。インジケーターがオレンジで2回点滅→消灯（約20秒）し、約1分後に緑またはオレンジに点灯します。
  設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。
  （下記おしらせ参照）
- インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

- 工場出荷値へ戻しても時刻はそのままですが、時刻表示設定（12時間または24時間）は、工場出荷値に戻りますので、「カメラ名と時計の設定」で設定し直してください。（☞ 40ページ）
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。

CLEAR SETTING ボタンについて

KX-HCM170の場合

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの背面にあります。

工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

ただし、無線設定も工場出荷値に戻り、無線で接続できなくなります。
その場合は、再度有線で接続したうえで、無線LANの設定を行う必要があります。
(☞ 基本編)

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。インジケーターがオレンジで2回点滅→消灯 (約20秒) し、約1分後に緑またはオレンジに点灯します。

  設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。
  (下記おしらせ参照)
- インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

- 工場出荷値へ戻しても時刻はそのままですが、時刻表示設定 (12時間または24時間) は、工場出荷値に戻りますので、「カメラ名と時計の設定」で設定し直してください。(☞ 40ページ)
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	ネットワーク	1. セットアップソフトウェアからの設定を有効にする	チェック	–	–
		2. 無線LAN (KX-HCM170のみ)	–	–	–
		通信モード	インフラストラクチャ	無線LANを使用する場合	インフラストラクチャ、アドホック
		通信チャンネル	6	アドホックモードを使用する場合	1-14
		SSID	空白	–	0～32文字 ※6
		通信速度	自動	–	自動, 1, 2, 5.5, 11Mbps
		暗号化 (WEP)	無効	–	無効, 64, 128bit
		認証方式	Shared Key	暗号化 (WEP) を使用する場合	Shared Key, Open System
		3. インターネット接続	–	–	–
		ポート番号	80	–	ただし、20, 21, 25, 110 は使用できません ※8
		IP アドレス	192.168.0.253	※2	※4
		サブネットマスク	255.255.255.0	※2	※4
		DHCPホスト名	設定なし	DHCPを使用する場合 ※3	0～63文字 ※6
		4. デフォルトゲートウェイ	設定なし	ゲートウェイを使用する場合 ※2	※4
		5. DNSサーバーアドレス1, DNSサーバーアドレス2	設定なし	DNSを使用する場合 ※2	※4
		6. DDNSサーバーを利用する	設定なし	–	–
		連絡先E-mailアドレス	設定なし	DDNSサーバーを使用する場合 ※2	5～255文字 ※7
		7. 通信帯域制限（Mbps）	制限しない	–	0.1,0.2,0.3,0.5,1.0, 制限しない
	カメラ名と時計	カメラ名	NetworkCamera	※1	半角1～15文字、全角1～7文字 ※10
		時刻表示設定（12時間，24時間）	12時間	–	–
		時刻設定（年／月／日／時／分）	–	–	初期化されない
		自動調整	チェックなし	–	–
		NTPサーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	–	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		タイムゾーン	GMT+09:00 日本	–	変更の必要なし

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	管理者	認証設定	無し	–	–
		ユーザー名	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
	一般ユーザー	一般ユーザー名一覧	設定なし	–	–
		新規登録	–	–	–
		ユーザー名	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4～15文字 ※6
	画像表示	画像表示設定	–	–	–
		1. 表示言語	日本語	–	–
		2. タイトル	設定なし	–	半角0～63文字、全角0～31文字 ※11
		画像URL	設定なし	–	0～127文字 ※12
		リンク先URL	設定なし	–	0～127文字 ※12
		3. シングル画面	–	–	–
		解像度	320×240	–	160×120, 320×240, 640×480
		画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	–	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		4. マルチ画面	–	–	–
		解像度	320×240	–	160×120, 320×240
		画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	–	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		5. 動画表示時間制限	制限しない	ネットワーク上のデータ量を減らすとき	10秒～制限しない
		6. 公開時刻指定	–	–	–
		常時／指定時刻	常時	–	–
		時刻1～時刻4	0時0分～0時0分	–	–
		日～土	すべてチェック	–	–
	転送条件「一時保存」	1. 転送条件	一時保存	–	–
		2. 一時保存操作	チェック	–	–
	「アラーム」	2. アラーム操作	チェックなし	–	–
		3. 時刻指定	–	–	–

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	(1) 時刻指定1	−	−	−
		常時動作する／指定時刻	常時動作する	−	−
		開始	0時0分0秒	−	−
		終了	23時59分59秒	−	−
		日~土	すべてチェック	−	−
		検知する信号	立上り（開放）	−	−
		(2) 時刻指定2	チェックなし	−	−
		検知する信号	立上り（開放）	−	−
		4. 画像指定	−	−	−
		(1) 解像度	320×240	−	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	−	画質優先,標準,動き優先
		5. 間隔指定	−	−	−
		(1)検知前の画像を転送する	チェックなし	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1~15／秒,分,時
		枚数	1	−	KX-HCM1, KX-HCM2: 1~400 KX-HCM130, KX-HCM170: 1~3000
		(2) 検知後の画像を転送する	チェック	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1~15／秒,分,時
		枚数	1	−	KX-HCM1, KX-HCM2: 1~400 KX-HCM130, KX-HCM170: 1~3000
		6. 転送方法	−	−	−
		一時保存 (メモリーが一杯になると一時保存を停止します)	チェック	−	−
		一時保存 (メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します)	チェックなし	−	−
		ＦＴＰ転送	チェックなし	−	−
		サーバ-のアドレスまたはホスト名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0~63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0~63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	−	毎回／1回

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1~234文字 ※6
		書込方法	上書きする	−	上書きする／ファイル名に日時を追加する
		データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
		メール転送	チェックなし	−	−
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0~44文字、 全角0~22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0~63文字、 全角0~31文字 ※5
		7. 検知時の通知指定	−	−	−
		通知しない	チェック	−	−
		メール転送	チェックなし	−	−
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0~63文字、 全角0~31文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0~63文字、 全角0~31文字 ※5
	「タイマー」	2. タイマー操作	チェックなし	−	−
		3. 時刻指定	−	−	−

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「タイマー」	(1) 時刻指定1	−	−	−
		常時動作する／指定時刻	常時動作する	−	−
		開始	0時0分0秒	−	−
		終了	23時59分59秒	−	−
		日〜土	すべてチェック	−	−
		(2) 時刻指定2	チェックなし	−	−
		4. 画像指定	−	−	−
		(1) 解像度	320×240	−	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	−	画質優先,標準,動き優先
		5. 間隔指定	−	−	−
		(1) 時刻指定1	−	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1〜15／秒,分,時
		(2) 時刻指定2	−	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1〜15／秒,分,時
		6. 転送方法	−	−	−
		一時保存 (メモリーが一杯になると一時保存を停止します)	チェック	−	−
		一時保存 (メモリーが一杯になると古い画像を削除して一時保存を継続します)	チェックなし	−	−
		ＦＴＰ転送	チェックなし	−	−
		サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0〜63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0〜63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	−	毎回／1回
		ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1〜234文字 ※6
		書込方法	上書きする	−	上書きする／ファイル名に日時を追加する

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「タイマー」	データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
転送設定	「タイマー」	メール転送	チェックなし	–	–
転送設定	「タイマー」	送信メール (SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
転送設定	「タイマー」	受信メール (POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
転送設定	「タイマー」	ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
転送設定	「タイマー」	パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
転送設定	「タイマー」	返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
転送設定	「タイマー」	宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
転送設定	「タイマー」	件名	設定なし	※3	半角0～44文字、 全角0～22文字 ※5
転送設定	「タイマー」	本文	設定なし	※3	半角0～63文字、 全角0～31文字 ※5
その他の設定	カメラ ※KX-HCM2は、パン／チルト、プリセット、パン／チルト範囲指定の機能はありません。	1. ホワイトバランス	自動	–	自動／屋内／蛍光灯(白色)／蛍光灯（昼白色）／屋外／ホールド
その他の設定	カメラ	2. 電源周波数	50Hz	–	50Hz, 60Hz
その他の設定	カメラ	3. 明るさ調整	許可	–	–
その他の設定	カメラ	4. パン（左右）／チルト（上下）操作	許可	–	–
その他の設定	カメラ	5. プリセット操作	許可	–	–
その他の設定	カメラ	6. プリセット登録操作	許可	–	–
その他の設定	カメラ	7. パン範囲指定　(最小)	−60度	–	–
その他の設定	カメラ	(ホームポジション)	0度	–	–
その他の設定	カメラ	(最大)	+60度	–	–
その他の設定	カメラ	8. チルト範囲指定 (最小)	−45度	–	–
その他の設定	カメラ	(ホームポジション)	−3度	–	–
その他の設定	カメラ	(最大)	0度	–	–

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項目			工場出荷値	設定が必要な場合	備考
その他の設定	マルチ画面	1. 2台目	チェックなし	−	−
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
		2. 3台目	チェックなし	−	−
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
		3. 4台目	チェックなし	−	−
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1〜15文字、 全角1〜7文字 ※10
	外部出力	デジタル信号出力	開放	−	−
	インジケーター	インジケーター制御	点灯（常時）	−	−
	プリセット設定 (KX-HCM1、KX-HCM130、KX-HCM170のみ)		① 左上 ② 右上 ③ 左下 ④ 右下	−	−

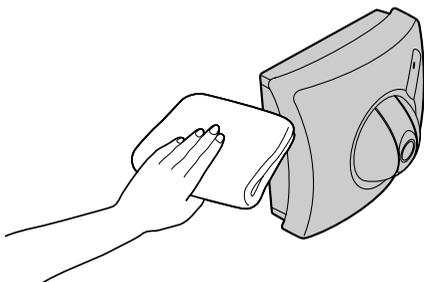
（※1） 必須項目
（※2） 各項目を使用する場合に登録してください
（※3） 必須ではありません
（※4） 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。
（ただし、“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）
（※5） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。(☞ 111〜112ページ）ただし、["] は使えません。
（※6） 半角英数字のみ使えます。(☞ 111ページ）ただし、[スペース]、["]［']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※7） 半角英数字のみ使えます。(☞ 111ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:] は使えません。(例) NetworkCamera@xxx.xxx.ne.jp
（※8） 設定は（1〜65535）の範囲です。
（※9） 半角英数字のみ使えます。(☞ 111ページ）ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>] は使えません。
（※10） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース]は使えません。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。(☞ 111〜112ページ） ただし、[スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※11） 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
(☞ 111〜112ページ）ただし、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※12） 半角英数字のみ使えます。(☞ 111ページ）ただし、[スペース] と ["] は使えません。

お手入れ

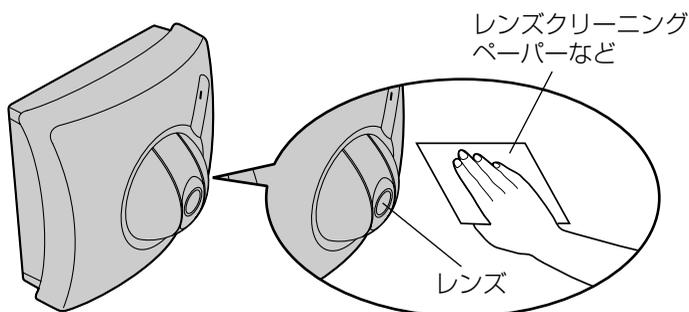
KX-HCM1、KX-HCM2の場合

※ イラストはKX-HCM1のものです。

■本体

乾いた布でからぶきしてください。

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）

■レンズ

カメラのレンズに汚れがつくと、画質が悪くなる原因になりますので、レンズクリーニングペーパーなどでふきとってください。

- レンズに直接触れないでください。
（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）

KX-HCM130、KX-HCM170の場合

※ イラストはKX-HCM130のものです。

■レンズカバーおよび本体

レンズカバーに汚れがつくと、画質が悪くなる原因になります。
砂ぼこりなどを落として、乾いた布でふいてください。
砂ぼこりなど付着したままふくとレンズカバーに傷がつく恐れがあります。

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）
- レンズカバーに直接触れないでください。
（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）
- 本体にホースなどで水を直接かけないでください。

故障かなと思ったとき

パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/) には、本書掲載内容以外にも、様々な最新の技術情報などを掲載しておりますので、トラブル発生時にご参考ください。

ネットワークカメラ共通の機能について

症　状	原因と対策
セットアップCD-ROMのネットワークカメラリストに、ご使用のネットワークカメラのIPアドレスが表示されない。	● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直してください。 ● ルーターを経由して接続している。 →ルーターを経由しない環境で設定を行ってください。 ● パソコンのIPアドレスが設定されているか確認する。（☞ 基本編） →パソコンのIPアドレスが設定されていないときは設定してください。（☞ 101ページ）
セットアップCD-ROMでネットワーク設定が完了しなかった。	● 設定中に何らかの問題がネットワークに発生している。 →ネットワーク環境を確認し、ネットワークカメラの電源を立ち上げ直して、再度ネットワーク設定をしてください。 ● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直し、20分以内に設定を完了してください。
メニュー画面が表示されない。	● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ウェブブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● パソコンとネットワークカメラのクラスが異なっている。 →ローカルネットワークで使用する場合は、パソコンとネットワークカメラが同じクラスに設定されていることが必要です。同じクラスになるように設定してください。（☞ 109ページ） ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。（☞ 7ページ）

つづく

症　状	原因と対策
メニュー画面が表示されない。	● DDNSを利用時に、ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていない、または、正しく設定されていない。 →正しく設定してください。(☞ 31ページ) 以上の項目を実行しても、メニュー画面が表示されない場合は、CLEAR SETTINGボタンを押して、設定し直してください。
LANからは、メニュー画面が表示されるが、インターネットからでは、表示されない。	● ネットワークの設定において、デフォルトゲートウェイが設定されていない、または、正しく設定されていない。 →正しく設定してください。(☞ 31ページ) ● ルーターにポートフォワーディング機能が設定されていない。 →ポートフォワーディング機能を設定してください。 詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。 ● ルーターにインターネット（WAN側）からのアクセスを禁止するIPフィルターなどを設定している。 →ルーターにインターネットからアクセスできるように設定してください。詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。 ● プライベートIPアドレスでアクセスしている。 →ルーターのグローバルIPアドレス、ポート番号でアクセスしてください。
Internet Explorerでカメラ画像を見ると画像が半分しか表示されない。	● Internet Explorer のバージョンが5.0以前のものを使用している。 →Internet Explorer のバージョンを5.0以降にバージョンアップして見てください。
カメラ画像が表示されない。	● Internet Explorer を使用していて、パソコンに ActiveX コントロールがインストールされていない。 →動画像を表示するために ActiveX コントロールをダウンロードする必要があります。(☞ 94ページ)

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
カメラ画像が表示されない。	1.「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックしたあとに、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックしてダウンロードしてください。 セキュリティ警告 "http://　***.***.***.***　/kxhcm10.ocx" は ****/**/** **:** に署名されて次から配布されています。インストールして実行しますか? Panasonic Communications Co.,Ltd. 発行者の認証は VeriSign Class 3 Code Signing 2001 CA により確認されました。 警告: Panasonic Communications Co.,Ltd. はこの内容が安全であることを主張しています。Panasonic Communications Co.,Ltd. を信頼している場合にのみ、この内容をインストールしたり表示してください。 Panasonic Communications Co.,Ltd. からの内容を常に信頼(&A) はい(Y)　いいえ(N)　詳細情報(M) セキュリティの設定内容によっては、次の画面を表示する場合があります。 Microsoft Internet Explorer 現在のセキュリティの設定では、このページの ActiveX コントロールは実行できません。そのため、このページは正確に表示されない可能性があります。 OK そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度アクセスしてください。 ① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする ②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする ③「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する 2. 手順1を行っても画像が表示されないときはActiveXコントロールのダウンロードに失敗しています。 →ActiveXコントロールのダウンロードに失敗した場合は、次の方法でActiveXコントロールをインストールしてください。 1) セットアップCD-ROMの中の ocx フォルダ内の "ActiveX Inst.exe"をダブルクリックする。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
カメラ画像が表示されない。	2) "ActiveXコントロール登録" ボタンをクリックする。（"成功しました" のダイアログボックスが表示されるまで、しばらくお待ちください。） これでActiveXコントロールのインストールは完了です。 ● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ウェブブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● 青い画像が表示されている場合は、カメラの動画像にアクセスしている同時接続数が上限を超えている。(KX-HCM1、KX-HCM2は10台まで、KX-HCM130、KX-HCM170は30台まで) →カメラの動画像にアクセスしている同時接続数を上限以下にするか、静止画表示に変更する。 ● 画像表示の設定で「公開時刻指定」を行っている。 →「公開時刻指定」の設定時刻外の時刻では、青い画像が表示されます。故障ではありません。 ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするウェブブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。(☞ 7ページ)
ネットワークカメラのIPアドレスが思い出せない。	● 付属のセットアップCD-ROMでIPアドレスを調べてください。（☞ 基本編「ネットワークカメラを設定する」）
ネットワークカメラの管理者画面に入るためのパスワードが思い出せない。	● CLEAR SETTINGボタンを押すことで、ネットワークカメラの設定値が工場出荷値の状態に戻ります。そのあと、ネットワークカメラを再設定してください。 (☞ 基本編「ネットワークカメラを設定する」)

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
パン/チルトが動作しない。（クリック＆センタリング、プリセット機能が使えない。） ※KX-HCM2は、パン／チルト、クリック＆センタリング、プリセット機能はありません。	● ネットワークカメラとパソコンの通信が切断されている。 →ウェブブラウザの更新ボタンを押し、画像が更新されることを確認して、パン/チルト機能を操作してください。 ● ネットワークカメラの電源が入っていない。 →電源を確認してください。 ● 複数の人が同時に操作している。 →しばらく待ってからアクセスしてください。 ● パン/チルトが終端位置に移動している。 →操作バーに「上端、下端、左端、右端」のいずれかが表示されていないか確認してください。 ● カメラの設定でパン/チルト、プリセット操作を「禁止」にしている。 →パン/チルト、プリセット操作を「許可」にしてください。(☞ 64ページ) ● カメラの設定でパン/チルト範囲を指定している。 →パン/チルト範囲を適切な値で指定してください。(☞ 67ページ)
動画を見ていたら、突然静止画像になった。	●「画像表示」の設定で動画像表示の時間設定を行っている。 →故障ではありません。連続して動画像を見るときは、動画表示時間設定を「制限しない」に設定してください。(☞ 48ページ)
画像の焦点が合わない。	●レンズやレンズカバーにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着している。 →レンズクリーニングペーパーなどでゴミなどを取り除いたあと、拭き取ってください。(☞ 90〜91ページ) ● 被写体までの距離が近すぎる。 →近距離 (1m未満) では焦点が合いません。被写体から1m以上離して使用してください。
画像の色がよくない。	● ホワイトバランスが合っていない。 →設定画面のカメラ設定項目に従ってホワイトバランスを設定してください。(☞ 64ページ) ● パソコンのモニター色の設定が16bit未満になっている。 →16bit以上に設定してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
画像にノイズが入る。	● 被写体の環境が暗い。 →使用環境を明るくしてください。 ● 設置している場所の電源周波数とネットワークカメラの設定値が合っていないとき、フリッカーが発生することがあります。 →設定画面のカメラ設定項目の電源周波数を設置場所の電源周波数に合わせてください。（☞ 64ページ）
画像転送でFTP・メール転送が動作しない。	● ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていない、または、正しく設定されていない。 →正しく設定してください。（☞ 31ページ）
タイマーモードの画像転送で画像の更新間隔が遅いまたは、古い画像が送られてくる。	● ネットワークカメラに画像が保存される間隔が画像転送される間隔より短くなっている。 →画像転送の設定で画像保存の「間隔指定」を長くしてください。（☞ 62ページ）
画像の更新が遅い。	● 複数のユーザーが同時にアクセスしている。 →複数のユーザーが同時にアクセスすると、画像の更新は遅くなります。 ● Ethernet スイッチングハブを使用していない。 →マルチ画面で複数のネットワークカメラの画像を見るときに、Ethernet スイッチングハブを使用しないと画像の更新が遅くなります。必ずEthernet スイッチングハブをご使用ください。 ● ネットワークカメラの画像の更新される時間は、以下の条件により変化します。 「設定」表示の選択 /解像度 /画質 / 通信帯域制限 「使用環境」 現在使用中のパソコンの性能、ネットワーク環境、被写体の条件（明るさ、被写体の状態など）
動画像表示にならない。また、一時保存画像を連続再生できない。	● Netscape 7.0を使用し、「動画表示時間制限」の設定をしている。 ● Netscape 7.0を使用し、一時保存画像を連続再生している。 →以下の手順でウェブブラウザの設定を変更してください。 ① 「編集」→「設定」→「詳細」→「キャッシュ」の「キャッシュにあるページとネットワーク上のページの比較」で、「ページにアクセスするたび」にチェックを入れる ② OKをクリックする

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
インジケーターが点灯しない。	● インジケーターの設定が消灯に設定されている。 →設定画面の「インジケーター」を点灯に変更してください。(☞ 71ページ) ● 専用のACアダプターを使用していることを確認してください。
ネットワークカメラの電源を入れたあと、インジケーターがオレンジの点灯になる。(KX-HCM130、KX-HCM170の場合)	● Ethernetケーブルが正しく接続されていない。 →Ethernetケーブルを正しく接続してください。 ● ハブ、ルーターが正しく動作していない。
インジケーターがオレンジに点滅し続ける。(KX-HCM130、KX-HCM170の場合)	● バージョンアップが正常に完了せずに電源を立ち上げ直した。 →ウェブブラウザからネットワークカメラにアクセスすると、バージョンアップ画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを実施してください。(☞ 73ページ)
インジケーターが赤に点滅し続ける。(KX-HCM130、KX-HCM170の場合)	● ハードウェアに何らかの欠陥が発生している。 →ネットワークカメラのハードウェアに何らかの欠陥が発生していることが考えられます。 お買い上げの販売店へ連絡してください。
インジケーターが緑に点滅し続ける。	● DHCPサーバーからIPアドレスが取得できない。 →"DHCPを指定する"に設定した場合に、何らかのネットワーク障害でDHCPサーバーからIPアドレスが取得できないことが考えられます。 ネットワーク管理者、またはプロバイダーに確認してください。
インジケーターが緑に点滅し続ける。(KX-HCM1、KX-HCM2の場合)	● バージョンアップが正常に完了せずに電源を立ち上げ直した。 →ウェブブラウザからネットワークカメラにアクセスすると、バージョンアップ画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを実施してください。(☞ 73ページ) ● ハードウェアに何らかの欠陥が発生している。 →ネットワークカメラのハードウェアに何らかの欠陥が発生していることが考えられます。 お買い上げの販売店へ連絡してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
バージョンアップが正常に完了しなかった。	● バージョンアップ中に、電源オフ、ネットワークトラブル、その他の理由でバージョンアップが中断された。 →下記の手順でバージョンアップをやり直してください。 カメラとパソコンの電源を立ち上げ直す。 ↓ バージョンアップ前に使用していたIPアドレスをウェブブラウザのアドレス枠へ入力し、カメラへアクセスしてください。 ↓ メニュー画面が表示されていますか? （いいえ）→ 73～75ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。→ バージョンアップが完了しました。 （はい）→ ステータス画面（☞ 72ページ）でバージョンを確認してください。 ↓ バージョンは更新されていますか? （いいえ）→ 73～75ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。 （はい）↓ バージョンアップが完了しました。
問題を解決できない。	● お買い上げの販売店へご相談ください。

つづく

故障かなと思ったとき

KX-HCM170の無線機能について

症　状	原因と対策
セットアップCD-ROMのネットワークカメラリストに、ご使用のネットワークカメラのIPアドレスが表示されない。	● ネットワークカメラが無線モードになっている。 →Ethernetケーブルを接続したあとに電源を入れることで、有線モードに切り替えてください。 （☞ 基本編「無線LAN設定を確認する」）
画像の更新が遅い。	● 無線通信の状態が悪い。無線通信の状態は「接続状態表示」で確認できます。（☞ 38ページ） →無線LAN設定の「通信速度」を調整してみてください。 （☞ 38ページ）
無線LANでの通信時にインジケーターが緑に点灯しない。	● 電波が弱い。 （「接続状態表示」画面を確認 ☞ 38ページ） →ネットワークカメラの設置場所を変えたり、障害物を除いて見通しを良くしてから再度通信してください。 ● ルーター、またはパソコンの無線設定（SSID、暗号化 (WEP) 設定）と異なる設定をしている。 →ネットワークカメラのSSID、暗号化 (WEP) 設定をルーターまたはパソコンの設定と同じにしてください。
有線LANでの通信時にインジケーターが緑に点灯しない。	● 電源を入れたあとで、Ethernetケーブルを接続した。 →ネットワークカメラがEthernetケーブルによってルーターまたはパソコンに接続されていることを確認してから、ネットワークカメラのACアダプターをコンセントから抜いて、もう一度入れてください。

パソコンのIPアドレスを設定する

下記の手順でパソコンのIPアドレスを設定することができます。

1 パソコンのTCP/IPプロパティの画面を開く

- TCP/IPのプロパティの開きかたは、パソコンのOSにより、下記のように異なります。

OS	手順
Windows 95、Windows 98、Windows Me	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］→［TCP/IP］→［プロパティ］→［IPアドレスを指定］
Windows NT	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］→［プロトコル］→［TCP/IPプロトコル］→［プロパティ］→［使用中のアダプタを選択］→［IPアドレスを指定する］
Windows 2000	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワークとダイヤルアップ接続］→［ローカルエリア接続］→［インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択］→［プロパティ］→［次のIPアドレスを使う］
Windows XP	［スタート］（→［設定］）→［コントロールパネル］→［ネットワークとインターネット接続］→［ネットワーク接続］→［使用しているローカルエリア接続］→［プロパティ］→［インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択］→［プロパティ］→［次のIPアドレスを使う］

- Windows NT、Windows 2000、Windows XPは、ID管理者が行ってください。
  ID管理者でないと、TCP/IPプロパティの画面を開くことができません。

つづく

パソコンのIPアドレスを設定する

2 「IPアドレスを指定」を選択し、IPアドレス、サブネットマスクを入力する

3 OK をクリックする

- Windows 95、Windows 98、Windows Meは、TCP/IPのプロパティを有効にするためにパソコンの再起動が必要になります。

用語解説

英字

ActiveX コントロール

米国のマイクロソフト社が開発したアプリケーション開発のための技術であるActiveX の主要技術のひとつで、ウェブブラウザでアクセスしたサーバーからプログラムをダウンロードし、起動できるという特徴をもっています。
本機能により、通常のウェブブラウザがもたない機能を追加したウェブページの作成が可能になります。ネットワークカメラでは、Internet Explorer で動画像 (Motion JPEG) を表示するために、ActiveX コントロールを使用しています。

CSMA/CA方式
(Carrier Sense Multiple Access with Collision Avoidance)

無線LANに用いられているアクセス制御方式のひとつです。

CMOS センサー
(Complementary Metal-Oxide Semiconductor Sensor)

CCD と並ぶ固体撮像素子の一種です。各画素を構成するフォトダイオードに、光量に応じた信号電荷が蓄積され、その信号電荷は、順に画素ごとに配置されたMOS スイッチによって1フレームごとに読み出されます。
CCD に比較して消費電力が低い特徴があります。

DDNS
(Dynamic Domain Name System)

DNS（Domain Name System）サーバーの情報を動的に書き替え、情報の差分だけをDNSサーバー間で転送できるようにした技術。これにより、DNSサーバーの情報の更新に必要なデータ転送量を減らせ、ネットワークのオーバーヘッドを少なくできます。
DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）と組み合わせれば、LAN上のホストに動的にIPアドレスとホスト名を割り振ることができます。

DHCP
(Dynamic Host Configuration Protocol)

各パソコンがネットワークを利用するのに必要な情報をサーバーから自動的に取得するプロトコルです。DHCPサーバーは、ネットワークに関連した情報 (IPアドレスの割り振り範囲やデフォルトゲートウェイなど) を保持しており、DHCPクライアントから要求がくると、それらの情報を割り振ります。

つづく

用語解説

DNS
(Domain Name System)

ネットワークで実際に使用されるIPアドレスは、覚えにくく実用的ではありません。それを解決するために、パソコンにわかりやすい名前 (ドメイン名) をつけて、それをIPアドレスに変換して通信します。ドメイン名では、例えば "panasonic.jp" などがあります。

DS-SS方式

無線通信の変調方式のひとつで、「直接スペクトラム拡散方式」ともいいます。

Ethernet

Xerox 社などによって開発された LAN 通信方式です。

Ethernetハブ

10Base-Tネットワークで用いられる集線装置です。
8ポートや4ポートなどポート数は様々です。

FTP
(File Transfer Protocol)

インターネットやイントラネットなどのTCP／IPネットワークでファイルを転送するときに使われるプロトコル。現在のインターネットでHTTPやSMTP／POP3と並んで頻繁に利用されているプロトコルです。

IEEE802.11b
IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers) =米国電気電子学会

IEEE (米国電気電子学会) の無線LAN規格です。802.11は赤外線も含む無線LAN全般に関する規格であり、その中の802.11bは2.4GHz帯を使用する最高11Mbpsの無線LAN規格を定めています。この規格の作成には、米国だけでなく日本やヨーロッパからも参加しています。

IPアドレス

インターネット上のすべてのネットワーク機器は、IPアドレスによって識別されます。そのためTCP/IPを使用して通信するネットワーク機器には、固有のIPアドレスが必要になります。

ISO-8859-1

ヨーロッパの言語で使われる10の文字コード規格のうちのひとつです。英語、ドイツ語、フランス語などの西欧諸語に対応しているため、これらの言語の文字を自由に使って文章を表現できます。

JPEG
(Joint Photographic Experts Group)

ITU-TS (国際電気通信連合：旧CCITT)とISO (国際標準化機構)で定めたカラー静止画像の圧縮、伸張を定める標準規格。静止画像を1/10 ～ 1/100に圧縮することができます。

つづく

用語解説

LAN
(Local Area Network)

フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的狭い地域でのコンピューターネットワークのことです。

MAC アドレス
(Media Access Control Address)

LANカードなどに固有でつけられている物理アドレスのことです。00:11:22:AA:BB:CC といった形式で表されます。同じMACアドレスをもつLANカードは存在しません。すべて異なる物理アドレスが割り振られています。

Motion JPEG

静止画像であるJPEG画像を高速で圧縮・伸張処理し、連続的に表示することで動画のように見せる技術です。

NTPサーバー
(Network Time Protocol)

正確な日付・時刻をネットワークにより提供するサーバーのことです。

Open System

無線認証方式のひとつで、一部のメーカーで採用されている認証方式です。

POP3
(Post Office Protocol Version 3)

インターネットやLANで、Eメールを受信するためのプロトコル。クライアントが、メールサーバーからメールを受信する際に用いられ、認証機能をもちます。
この認証機能をSMTPでメール送信する場合に、利用するメールサーバーもあります（POP before SMTP）。

Shared Key

無線認証方式のひとつで、WEPに設定した暗号化キーを使って認証を行う方式です。

SMTP
(Simple Mail Transfer Protocol)

インターネットやLANでEメールを送信するためのプロトコル。サーバー間でメールのやりとりをしたり、クライアントがサーバーにメール送信する際に用いられます。

SSID
(Service Set Identifier)

無線LANを構成するすべてのパソコン・ワイヤレスルーターを識別する名前のことです。同一ネットワーク内の機器には、同じSSIDを設定する必要があります。「ESSID」ともいいます。

つづく

用語解説

TCP/IP
(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

米国防総省の資金援助によるネットワークプロジェクトで開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。ネットワーク層プロトコルはIPで、トランスポート層プロトコルはTCP（Transmission Control Protocol）とUDP（User Datagram Protocol）の2つです。SMTPなどのアプリケーションは、TCP/IPが利用されています。

URL
(Uniform Resource Locator)

インターネットのリソースを指定する方式です。
具体例としては、インターネット上のウェブサイトにアクセスする際に使用する"http://www.○○○.co.jp/"のことです。

xDSLモデム

アナログ電話用の1対の銅線を使って、高速なデータ通信を行うために、ADSL技術が開発されました。その他の用途や、最大転送レートなどに応じて開発されたいくつかの派生的な技術を総称してxDSLと呼びます。それらをインターネットに接続するための装置。

WEP

無線通信における暗号化技術を意味します。第三者によるデータの傍受を防ぐために、送信パケットを暗号化することでセキュリティを高める技術です。

あ

アドホックモード

アドホック（AdHoc）モードは、無線LAN構成のひとつで、ルーターを介さずに無線LANを構成する場合に使用します。

暗号化

第三者によるデータの傍受を防ぐために、ネットワークの伝送経路で規則に従ってデータを変換することを意味します。暗号化方式には、共通鍵暗号方式 (Shared Key) 、公開鍵方式 (Open System) などがあります。

インストール

ハードウェアやソフトウェアをシステムに新しく組み込むことをいいます。たとえば拡張カードを追加したり、OSなどの新しいソフトウェアをシステムに組み込むときに用いられます。

つづく

用語解説

インターネット

地球規模でマルチメディア通信ができるネットワークです。インターネット・サービス・プロバイダーがインターネットへの接続サービスを行っています。

インフラストラクチャモード

インフラストラクチャ（Infrastructure）モードは、無線LAN構成のひとつで、ルーターを介して有線LANと無線LANを統合し、ひとつのネットワークを構成します。

ウェブブラウザ

ウェブ画面を閲覧するためのソフトウェアです。
Microsoft 社のInternet Explorer などがあります。

か

クロスケーブル

Ethernetハブなどを介さず直接パソコン同士を一対一で接続することができるように作られたEthernetケーブルの種類です。

グローバルIPアドレス

インターネットに接続された機器に一意に割り振られるIPアドレスです。インターネットの中での住所にあたり、インターネット上で通信を行うために必要です。

ケーブルモデム

CATVの回線を使って、インターネットに接続するための装置。
電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムといいます。シリアルポートを使う通常のモデムとは異なり、パソコンとはEthernetを通じて接続します。

さ

サブネットマスク

IPアドレスは、ネットワーク ID とホスト ID によって構成されます。そのネットワーク ID とホスト ID とを区別するためにネットワーク ID の長さを判定する役目をします。これにより送信先ホストの IPアドレスが、LAN (ローカルエリアネットワーク) とリモートネットワークのいずれにあるかを判断します。

つづく

用語解説

ストレートケーブル
パソコンとEthernetハブを接続するための 10Base-T用ケーブルの種類です。

た

ダウンロード
遠隔地にある装置からネットワークを使用し、データを自分側にもってきて、保存する作業をいいます。

チャンネル
無線LAN通信で使用できる周波数帯域を分割すると、別々の通信ができます。分割したそれぞれの周波数がチャンネルです。(全14チャンネル)

デフォルトゲートウェイ
内部ネットワークから外部のパソコンへアクセスするために使用する窓口となるルーターなどの機器を意味します。送信先のIPアドレスに特定のゲートウェイを指定していない場合に、デフォルトゲートウェイにデータが送信されます。

ドメイン
インターネットやLANなどのネットワークで、サーバーを中心としたネットワークを構成するまとまりを表します。

動的グローバルIPアドレス
動的グローバルIPアドレスとは、DHCPを使って動的に割り振られたグローバルIPアドレスを意味します。

な

認証方式
本機では、無線LAN暗号化設定時の認証方式としてShared Key方式、Open System方式に対応しています。

ネットマスク
「サブネットマスク」を参照。

ネットワーク
情報交換のためにパソコンなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

半二重
ひとつの通信チャンネルを使用して、送信と受信を切り替えながら通信する方式のことです。「ハーフデュプレックス」ともいいます。

つづく

用語解説

ピアツーピア接続

パソコン同士がLANやWANを介して互いに対等な関係で行う通信です。サーバー･クライアントシステムのように機能を分化せず、ネットワーク上のファイルやプリンターなどの機器を共有できます。

ファイアウォール

組織内のネットワークに対する外部からの侵入を防ぐシステムやコンピューターを意味します。不正なアクセスを遮断して、データやプログラムの盗聴、改ざんなどを防ぐ機能をもっています。

ファームウェア

本機を動作させるプログラムです。本機ではフラッシュメモリーの中に格納されており、パソコンからプログラムを更新することができます。

プライベートIPアドレス

ネットワークに接続された機器に一意に割り振られるIPアドレスです。ネットワーク内で自由に割り振ることができますが、そのままではインターネットを通じて通信できません。プライベートIPアドレスしかもたない機器がインターネットで通信を行うには、グローバルIPアドレスを割り振られた機器にNATやIPマスカレードなどの手段によって中継する必要があります。プライベートIPアドレスは、下の表のようにクラスA 、クラスB、クラスC の3段階に分かれています。LAN (ローカルエリアネットワーク) の規模に応じてクラスを選び、そのクラスのIPアドレスの範囲の中でIPアドレスを設定してください。

クラス	サブネットマスク	プライベートIPアドレス（この範囲のアドレスは組織内で自由に設定できる）
クラスA	255. 0. 0. 0	10. 0. 0. 1 ～ 10. 255. 255. 254
クラスB	255. 255. 0. 0	172. 16. 0. 1 ～ 172. 31. 255. 254
クラスC	255. 255. 255. 0	192. 168. 0. 1 ～ 192. 168. 255. 254

フレームレート

表示や動画の再生において、1秒間に何回画面を書き替えることができるかを表す指標です。

つづく

プロキシサーバー

組織内のネットワークとインターネットとの境界で、内部ネットワークの「代理(プロキシ)」として、インターネットとの接続を行うコンピューターやソフトウェアを意味します。内部ネットワークからの特定接続の許可や、外部ネットワークからの不正なアクセスの遮断を行います。回線の負荷を軽減するために、読み込んだファイルを一定時間保存しておくキャッシュ機能をもつプロキシサーバーもあります。

ポート番号

TCPやUDPで、サービス（アプリケーションの種類）を区別するために使われる番号。例えば、EメールのSMTPは25、HTTPは80が一般的に用いられます。

ホワイトバランス

被写体の白色部分を基準にして、全体の色調を合わせる機能を意味します。白色を再現できれば、撮影する場所の光の種類によって自然な色合いを再現できます。

ま

無線LAN

配線を必要としないLAN (ローカルエリアネットワーク) のことです。
同一建物内や敷地内など、比較的狭い範囲で電波や赤外線、レーザーなどを使用してネットワークを構築します。

ら

ルーター

ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。ネットワーク機器のIPアドレスを見て、どの経路を通じて転送すべきか判断する経路選択機能をもちます。

使用できる半角文字について

半角英数字		
スペース	@	`
!	A	a
"	B	b
#	C	c
$	D	d
%	E	e
&	F	f
'	G	g
(	H	h
)	I	i
*	J	j
+	K	k
,	L	l
-	M	m
.	N	n
/	O	o
0	P	p
1	Q	q
2	R	r
3	S	s
4	T	t
5	U	u
6	V	v
7	W	w
8	X	x
9	Y	y
:	Z	z
;	[	{
<	¥	|
=	]	}
>	^	~
?	_	

つづく

使用できる半角文字について

ISO-8859-1		
¡ ¢ £ ¤ ¥ ¦ § ¨ © ª « ¬ - ® ¯ ° ± ² ³ ´ µ ¶ · ¸¹ º » ¼ ½ ¾ ¿	À Á Â Ã Ä Å Æ Ç È É Ê Ë Ì Í Î Ï Ð Ñ Ò Ó Ô Õ Ö × Ø Ù Ú Û Ü Ý Þ ß	à á â ã ä å æ ç è é ê ë ì í î ï ð ñ ò ó ô õ ö ÷ ø ù ú û ü ý þ ÿ

仕様

KX-HCM1

ネットワークカメラ

項　目	仕　様
パン・チルト角度	パン：－ 60°～＋ 60°、チルト：0°～－ 45°
撮像素子	1/3インチ　32万画素　CMOSセンサー
対応照度	10～10,000 lx
ホワイトバランス	オート / 固定4モード / ホールド
調整可能部分	明るさ
焦点	固定焦点
フォーカス範囲	1m ～ ∞
レンズ　F No.	F1.8
水平画角	45°
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度	640×480、320×240（工場出荷値）、160×120
一時保存画像※1	時刻表示付きで約 80 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ）
フレームレート※2	● 電源周波数50Hzの場合 最大 6枚 / 秒（640×480） 最大 12枚 / 秒（320×240、160×120） ● 電源周波数60Hzの場合 最大 7.5枚 / 秒（640×480） 最大 15枚 / 秒（320×240、160×120）
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP, POP3, NTP
メッセージ転送条件	アラーム発生時
メッセージ転送方法	SMTP
画像転送条件	タイマー設定：曜日 / 時 / 分 / 秒 アラーム発生時：センサー入力
画像転送方法	SMTP、FTP

つづく

仕様

その他の仕様

項　目	仕　様
インターフェース	10 Base-T Ethernet ×1ポート コネクター形状：8ピンモジュラー（RJ-45）
センサー用 I/O コネクター※3	入力：デジタル入力　×1 出力：デジタル出力　×1
インジケーター	・電源表示用 ・ネットワークのリンクと動作表示用
外形寸法（高さ、幅、奥行き）	約 116 mm × 約 115 mm × 約 72 mm（本体のみ）
質量	約 350 g（本体のみ）
電源	専用ACアダプター　(品番 PSLP1202) 入力：　AC 100V、50/60Hz 出力：　DC 9V、750mA 消費電力：　待機状態　約6W （カメラ本体接続時）　最大（パンスキャン時）約8W
温　度	動作時：+5℃ ～ +40℃　保存時：0℃ ～ +50℃
湿　度	動作時：20%～80%（ただし、結露なきこと） 保存時：20%～90%（ただし、結露なきこと）

（※1）一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。
（※2）フレームレートは、被写体、画質、接続台数、設定、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。
（※3）アラーム機能を使用する時には、ネットワークカメラに市販品のセンサーを取り付ける必要があります。

仕様

KX-HCM2

ネットワークカメラ

項　目	仕　様
撮像素子	1/3インチ　32万画素　CMOSセンサー
対応照度	10〜10,000 lx
ホワイトバランス	オート / 固定4モード / ホールド
調整可能部分	明るさ
焦点	固定焦点
フォーカス範囲	1m 〜 ∞
レンズ　F No.	F1.8
水平画角	45°
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度	640×480、320×240（工場出荷値）、160×120
一時保存画像※1	時刻表示付きで約 80 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ）
フレームレート※2	● 電源周波数50Hzの場合 最大 6枚 / 秒（640×480） 最大 12枚 / 秒（320×240、160×120） ● 電源周波数60Hzの場合 最大 7.5枚 / 秒（640×480） 最大 15枚 / 秒（320×240、160×120）
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP, POP3, NTP
メッセージ転送条件	アラーム発生時
メッセージ転送方法	SMTP
画像転送条件	タイマー設定：曜日 / 時 / 分 / 秒 アラーム発生時：センサー入力
画像転送方法	SMTP、FTP
インターフェース	10 Base-T Ethernet ×1ポート コネクター形状：8ピンモジュラー（RJ - 45）

つづく

仕様

その他の仕様

項　目	仕　様
センサー用 I/O コネクター※3	入力：デジタル入力　×1 出力：デジタル出力　×1
インジケーター	・電源表示用 ・ネットワークのリンクと動作表示用
外形寸法（高さ、幅、奥行き）	約 116 mm × 約 115 mm × 約 57 mm（本体のみ）
質量	約 260 g（本体のみ）
電源	専用ACアダプター　(品番 PSLP1202) 入力：　AC 100V、50/60Hz 出力：　DC 9V、750mA 消費電力：　待機状態　約6W （カメラ本体接続時）
温　度	動作時：＋5℃ ～ ＋40℃　保存時：0℃ ～ ＋50℃
湿　度	動作時：20%～80%（ただし、結露なきこと） 保存時：20%～90%（ただし、結露なきこと）

（※1）一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。
（※2）フレームレートは、被写体、画質、接続台数、設定、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。
（※3）アラーム機能を使用する時には、ネットワークカメラに市販品のセンサーを取り付ける必要があります。

仕様

KX-HCM130

ネットワークカメラ

項　目	仕　様
パン・チルト角度	パン：－ 60°～＋ 60°、チルト：0°～－ 45°
撮像素子	1/3インチ　32万画素　CMOSセンサー
対応照度	10～10,000 lx
ホワイトバランス	オート / 固定4モード / ホールド
調整可能部分	明るさ
焦点	固定焦点
フォーカス範囲	1m ～ ∞
レンズ　F No.	F1.8
水平画角	45°
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
防水	JIS C0920 レベル4 (防まつタイプ)
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度	640×480、320×240（工場出荷値）、160×120
一時保存画像※1	時刻表示付きで約 560 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ）
フレームレート※2	● 電源周波数50Hzの場合 最大 6枚 / 秒（640×480） 最大 12枚 / 秒（320×240、160×120） ● 電源周波数60Hzの場合 最大 7.5枚 / 秒（640×480） 最大 15枚 / 秒（320×240、160×120）
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP, POP3, NTP
メッセージ転送条件	アラーム発生時
メッセージ転送方法	SMTP
画像転送条件	タイマー設定：曜日 / 時 / 分 / 秒 アラーム発生時：センサー入力
画像転送方法	SMTP、FTP

つづく

仕様

その他の仕様

項　目	仕　様
インターフェース	10 Base-T Ethernet ×1ポート コネクター形状：8ピンモジュラー（RJ-45）
センサー用 I/O コネクター※3	入力：デジタル入力　×1 出力：デジタル出力　×1
インジケーター	電源表示用（ネットワークのリンクと動作表示用）
外形寸法（高さ、幅、奥行き）	約 116 mm × 約 116 mm × 約 88 mm（本体のみ、突起部含まず）
質量	約 470 g（本体のみ）
電源	専用ACアダプター　(品番 PQLV12JPYA-SS) 入力：　AC 100V、50Hz/60Hz 出力：　DC12V、814mA 消費電力：　待機状態　約4.5W （カメラ本体接続時）　最大（パンスキャン時）約6W
温　度	動作時：−20℃ ～ +50℃　保存時：−25℃ ～ +60℃
湿　度	動作時：20%～90% 保存時：20%～90%（ただし、結露なきこと）

（※1）一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。
（※2）フレームレートは、被写体、画質、接続台数、設定、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。
（※3）アラーム機能を使用する時には、ネットワークカメラに市販品のセンサーを取り付ける必要があります。

仕様

KX-HCM170

ネットワークカメラ

項　目	仕　様
パン・チルト角度	パン：－ 60°～＋ 60°、チルト：0°～－ 45°
撮像素子	1/3インチ　32万画素　CMOSセンサー
対応照度	10～10,000 lx
ホワイトバランス	オート / 固定4モード / ホールド
調整可能部分	明るさ
焦点	固定焦点
フォーカス範囲	1m ～ ∞
レンズ　F No.	F1.8
水平画角	45°
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
防　水	JIS C0920 レベル4 (防まつタイプ)
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度	640×480、320×240（工場出荷値)、160×120
一時保存画像※1	時刻表示付きで約 560 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ）
フレームレート※2	● 電源周波数50Hzの場合 最大 6枚 / 秒（640×480） 最大 12枚 / 秒（320×240、160×120） ● 電源周波数60Hzの場合 最大 7.5枚 / 秒（640×480） 最大 15枚 / 秒（320×240、160×120）
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP, POP3, NTP
メッセージ転送条件	アラーム発生時
メッセージ転送方法	SMTP
画像転送条件	タイマー設定：曜日 / 時 / 分 / 秒 アラーム発生時：センサー入力
画像転送方法	SMTP、FTP

つづく

仕様

その他の仕様

項　目	仕　様
インターフェース	10 Base-T Ethernet ×1ポート コネクター形状：8ピンモジュラー（RJ-45）
センサー用 I/O コネクター※3	入力：デジタル入力　×1 出力：デジタル出力　×1
インジケーター	電源表示用（ネットワークのリンクと動作表示用）
外形寸法（高さ、幅、奥行き）	約 116 mm × 約 116 mm × 約 88 mm（本体のみ、突起部含まず）
質　量	約 570 g（本体のみ）
電　源	専用ACアダプター　(品番 PQLV12JPYA-SS) 入力：　AC 100V、50Hz/60Hz 出力：　DC12V、814mA 消費電力：　待機状態　約6W （カメラ本体接続時）　最大（パンスキャン時）約7.5W
温　度	動作時：－20℃ ～ ＋50℃　保存時：－25℃ ～ ＋60℃
湿　度	動作時：20%～90% 保存時：20%～90%（ただし、結露なきこと）

（※1）一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。
（※2）フレームレートは、被写体、画質、接続台数、設定、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。
（※3）アラーム機能を使用する時には、ネットワークカメラに市販品のセンサーを取り付ける必要があります。

無線LAN仕様

項　目	仕　様
伝送方式	DS-SS方式、半二重
データ転送速度	11/5.5/2/1Mbps　自動フォールバック機能
周波数範囲	2412～2484MHz（中心周波数）
チャンネル数	14CH
アクセス方式	CSMA/CA+ACK方式
通信モード	インフラストラクチャモード、アドホックモード
アンテナ	外付けアンテナと内部パターンアンテナのダイバーシティ構成
セキュリティ	WEP 64/128 bit、SSID

さくいん

さくいん

は

ま

や

ら